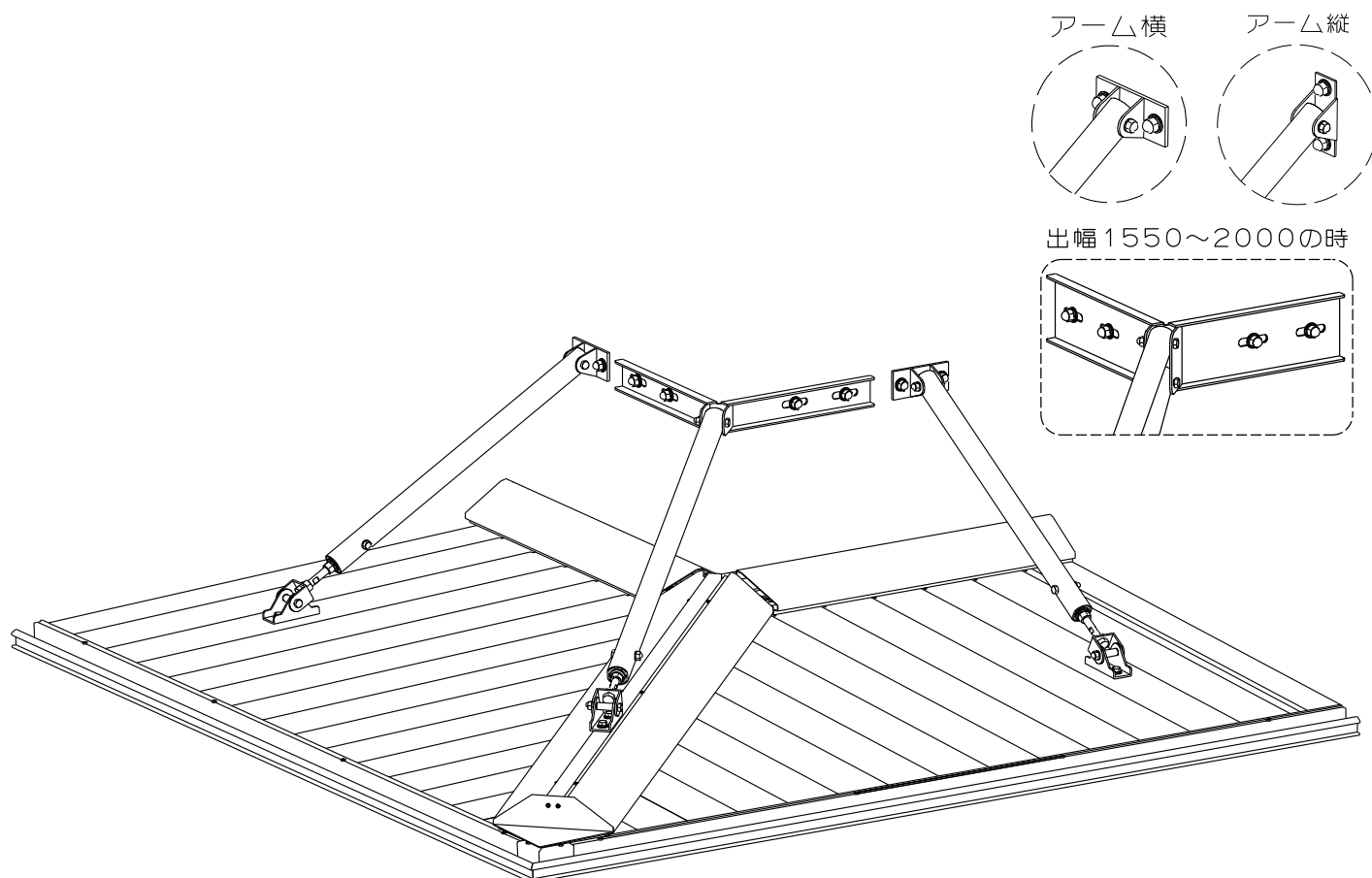


アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

前勾配ひさし スリムシリーズ アームタイプ 出隅

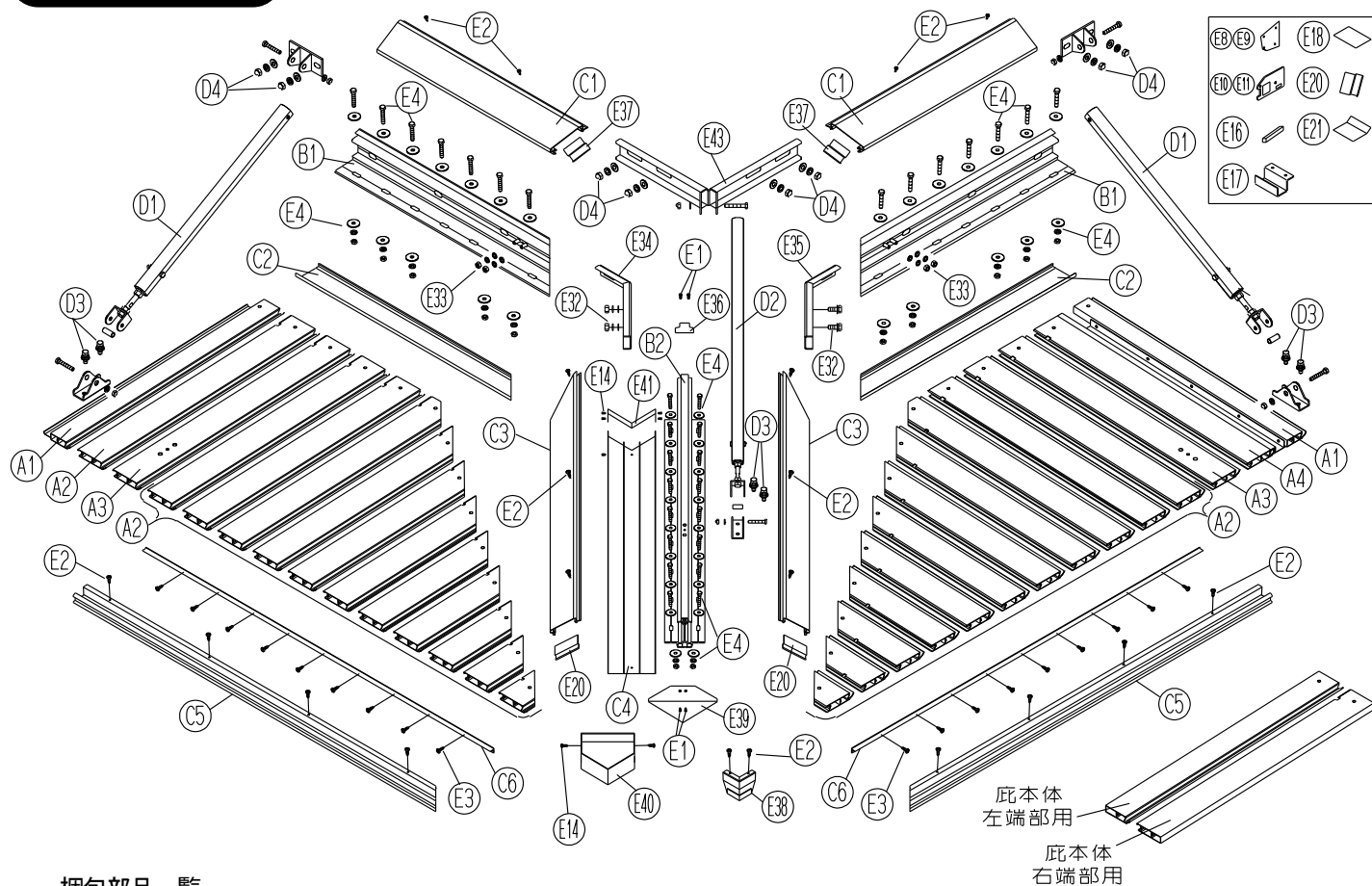
(EVFD600—2000)



注 意

- 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。
- アンカー(オプション)にて確実に取付してください。
- 壁面、補強下地の強度の確認をしてください。
- 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。
- 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。
- 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。
- ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。
また、下地材は構造体から補強してください。
- ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- 下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。
- 躯体への漏水対策は必ず行ってください。
また、外壁のつぶれ防止対策は行ってください。

部品・部材



梱包部品一覧

本体	A-1	A-2	A-3	A-4
	底本体 (ジョイント 65) または 底本体(左)端部用	底本体(中央部) 直角切断・角度切断	底本体 (中央部・アーム取付)	底本体 (ジョイント 120) または 底本体(右)端部用

部材 1	B-1	B-2
	ベースフレーム 【左右2種】	コーナーフレーム

●製品端部が直部材(別製品)と接続しない場合、製品端部で使用する底本体が端部用の部材に変更となります。

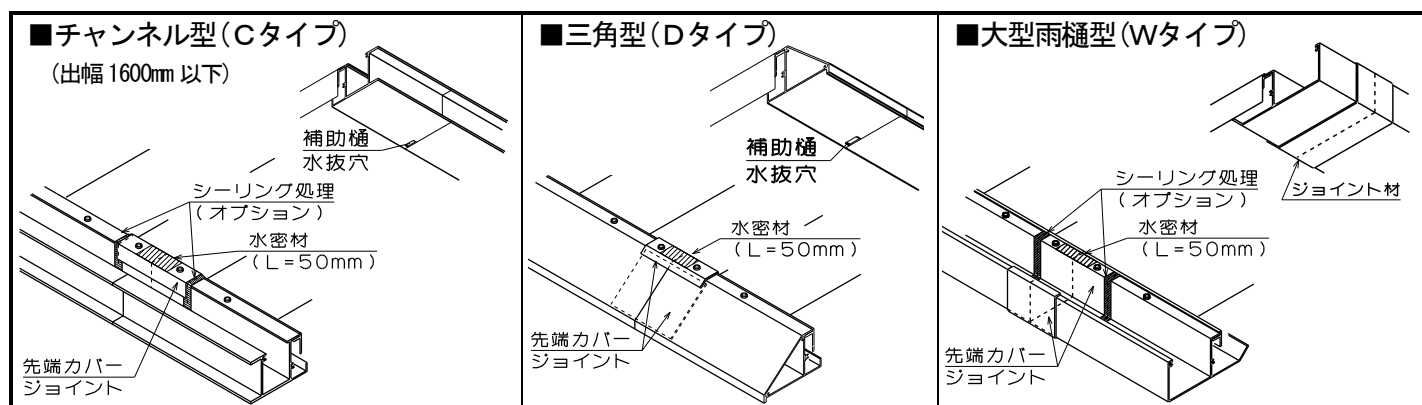
部材 2	C-1	C-2	C-3	C-4	C-5	C-6
	ベースカバー(上) 【左右2種】	ベースカバー(下) 【左右2種】	コーナーフレーム カバー(上) 【左右2種】	コーナーフレーム カバー(下)	先端カバー (C, D, Wタイプ) 【左右2種】	カバーフレーム 【左右2種】

アーム	D-1	D-2	D-3	D-4
	吊りアーム	出幅用吊りアーム	座金組込ボルト (M8 x 25)	袋ナットセット (M10)

部 品	E-1	E-2	E-3	E-4	E-8	E-9	E-10	E-11
	皿タッピンねじ (4×12)	なべドリルねじ (4×13)	パインドタッピン ねじ(4×16)	ボルトセット (M8×45)	※ベースフレーム 小ロフタ (左)	※ベースフレーム 小ロフタ (右)	※先端カバー 小ロフタ(左) (C, D, W タイプ)	※先端カバー 小ロフタ(右) (C, D, W タイプ)
	E-14	E-16	E-17	E-18	E-20	E-21	E-32	E-33
	皿ドリルねじ (4×13)	水密材 (L=50mm)	先端カバー ジョイント (C, D, W タイプ)	プチルテープ (C, W タイプのみ)	ベースカバー (上) ジョイント	ベースカバー(下) ジョイント	ボルトセット (M8×25)	ナットセット (M8)
	E-34	E-35	E-36	E-37	E-38	E-39	E-40	E-41
	コーナーフレーム 取付金具(左)	コーナーフレーム 取付金具(右)	コーナーフレーム 根本小ロフタ	出隅ベースカバー ジョイント	出隅用先端カバー ジョイント (C, D, W タイプ)	出隅用コーナー フレーム小ロフタ (屋根先端側)	出隅コーナーカバー (C, D, W タイプ)	出隅用コーナー フレーム小ロフタ (天井根本側)
	E-43							
	吊りアーム 取付金具(出隅用)	取付説明書						

※印はジョイントなしの時に使用する。

先端カバージョイント仕様 (別製品接続部)



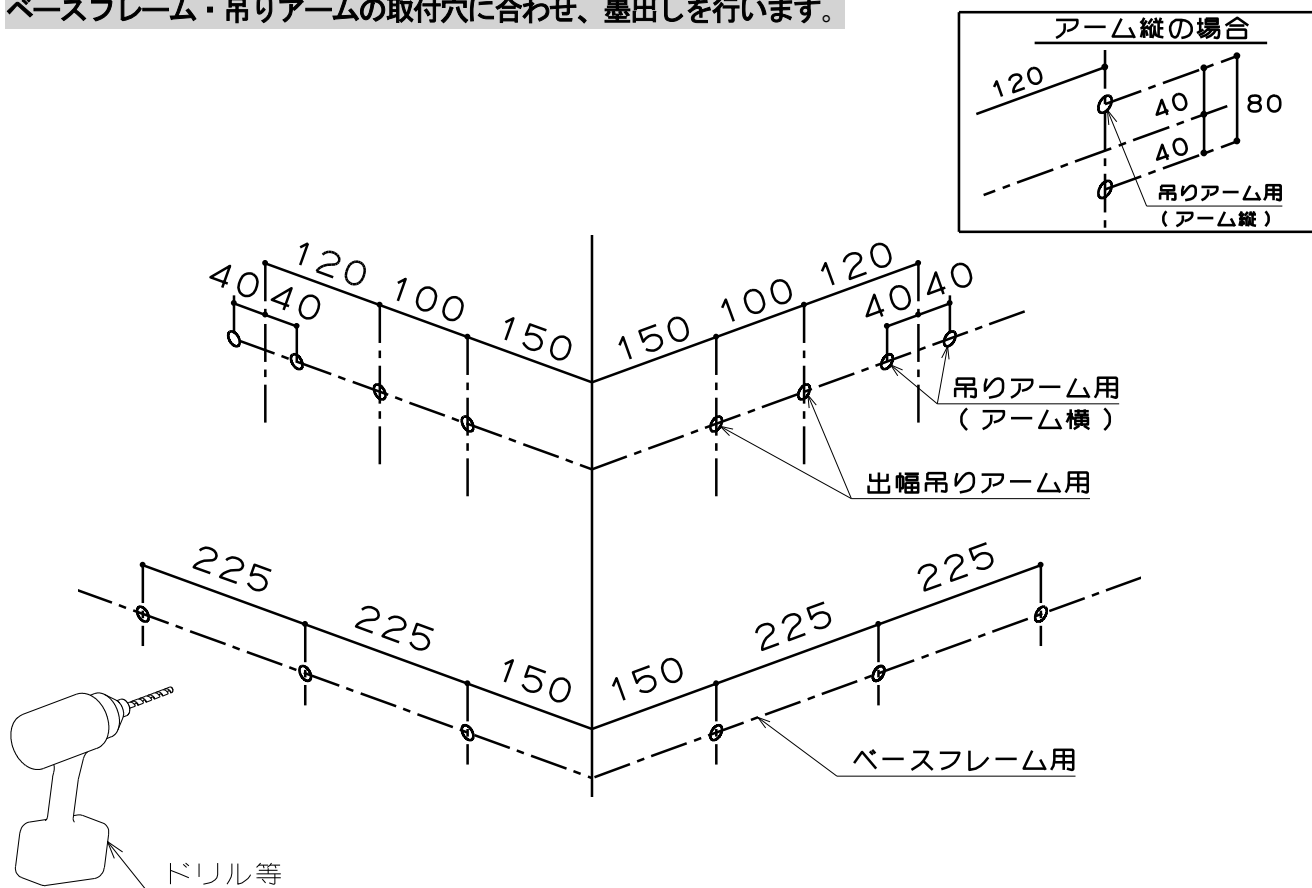
▲注意事項▲

先端カバー [C-5] がカバーフレーム [C-6] にしっかり差し込まれていることを確認してから取り付けてください。
 先端カバーの取付方法は本紙 13 ページを参考に取付してください。
 先端カバージョイントの取付方法は本紙 14 ページを参考に取付してください。

本体取付方法

※【本体取付方法】では本製品両側が直部材と接続する場合の取付方法を示しております。

① ベースフレーム・吊りアームの取付穴に合わせ、墨出しを行います。



② 躯体にあったアンカー（オプション）を取り付けます。

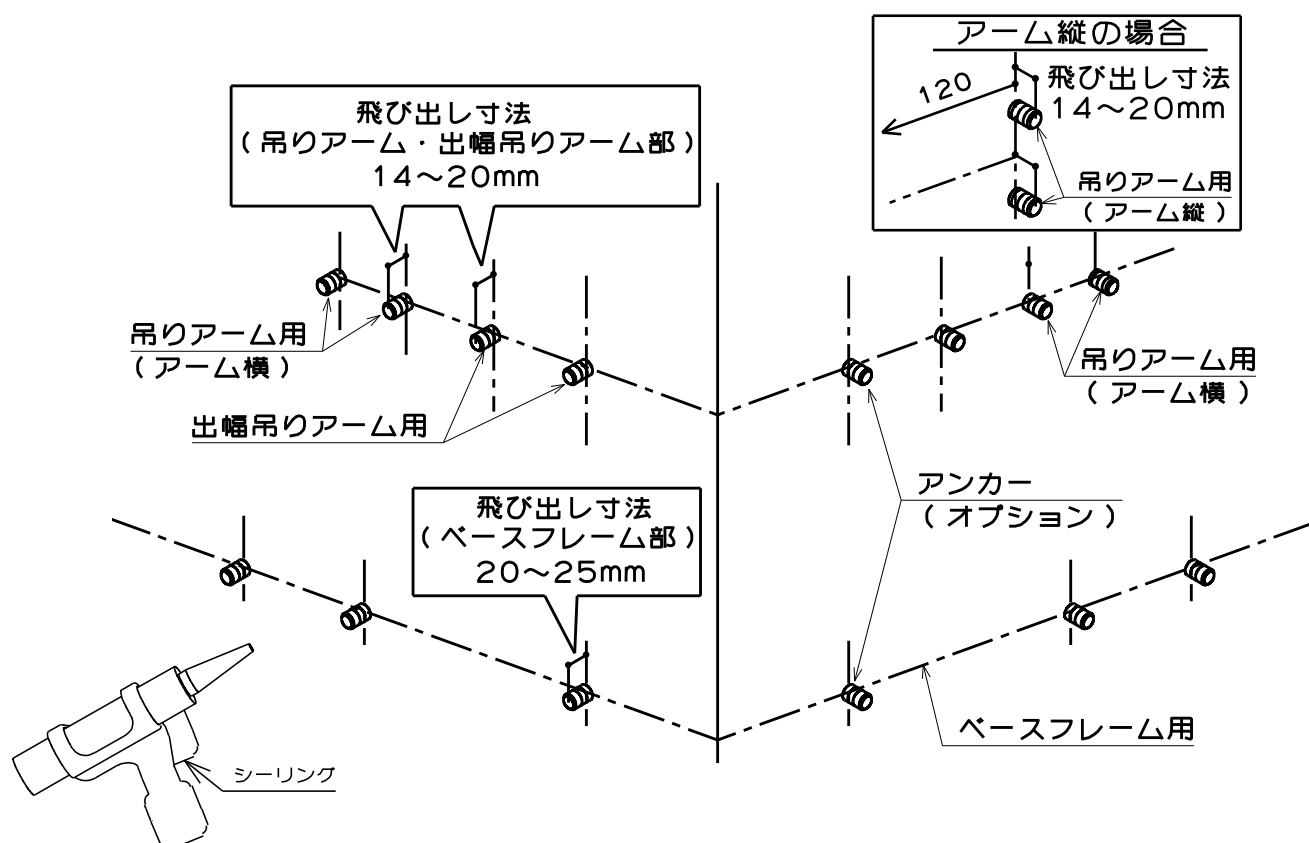
躯体とアンカーの隙間をシーリングしてください。

飛び出し寸法：14～20mm(吊りアーム部)

20～25mm(ベースフレーム部)

用意するもの

・M10 アンカーセット（オプション）



③ ベースフレーム [B-1]・吊りアーム取付金具(出隅用) [E-43] を取り付けます。

アンカー (オプション) にて固定します。ベースフレームは勾配 (2.5°) を確認し、取り付けてください。

吊りアーム取付金具(出隅用)は袋ナットセット (M10) [D-4] を使用し固定してください。

注意

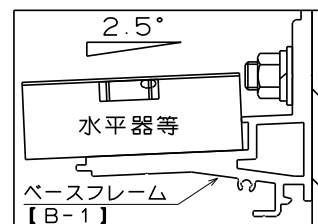
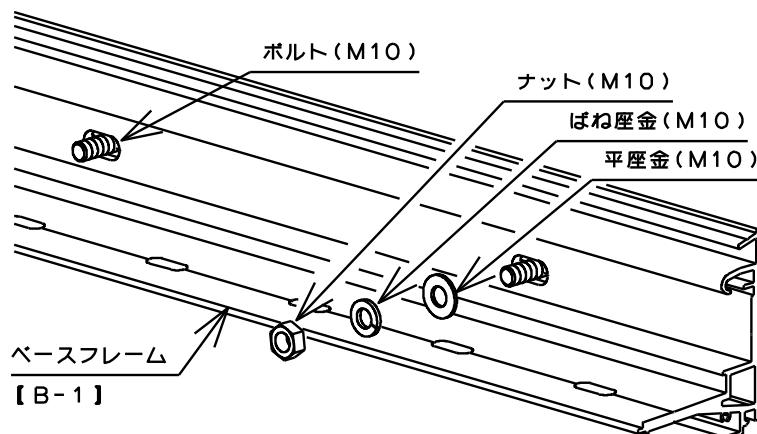
必ず水平器を使用し勾配を確認してください。水漏れの恐れがあります。
アンカーの周囲は必ずシーリングを充てんしてください。

用紙するもの

- ・ベースフレーム [B-1]
- ・袋ナットセット (M10) [D-4]
- ・吊りアーム取付金具 (出隅用) [E-43]
- ・M10 アンカーセット (オプション)

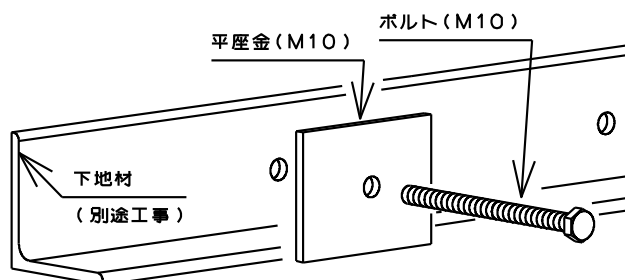
ベースフレーム [B-1] の取付

貫通ボルト取付 (外壁屋外側)

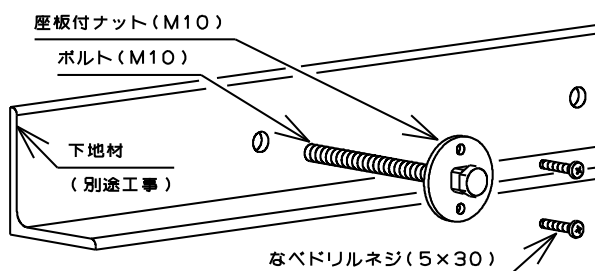


貫通ボルト取付 (外壁屋内側)

ボルトセット (オプション) 取付

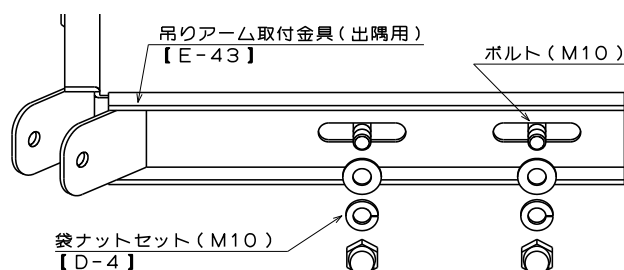


座板付ナット (オプション) 取付

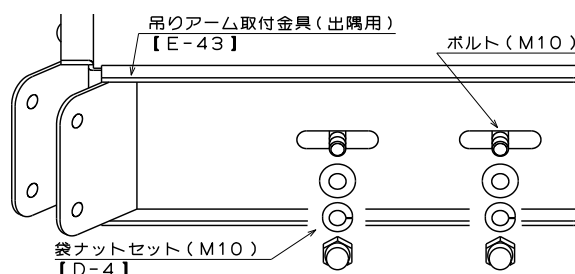


吊りアーム取付金具 (出隅用) [E-43] の取付

出幅 600~1500 の時

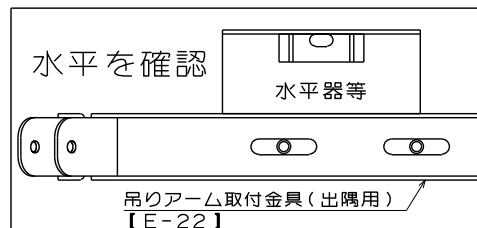


出幅 1550~2000 の時



袋ナットセット (M10) [D-4] は吊りアームが梱包されている箱内に付属しております。

水平を確認

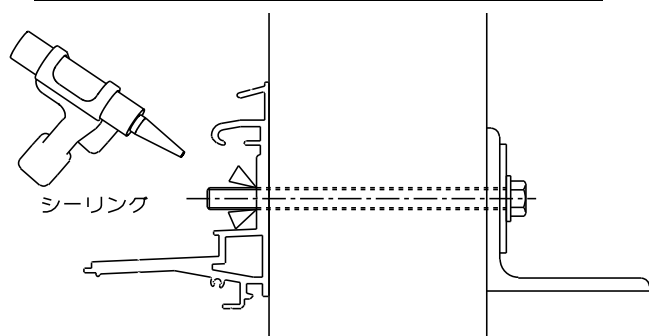


▲注意事項▲

●アンカー取付部分のシーリングについて

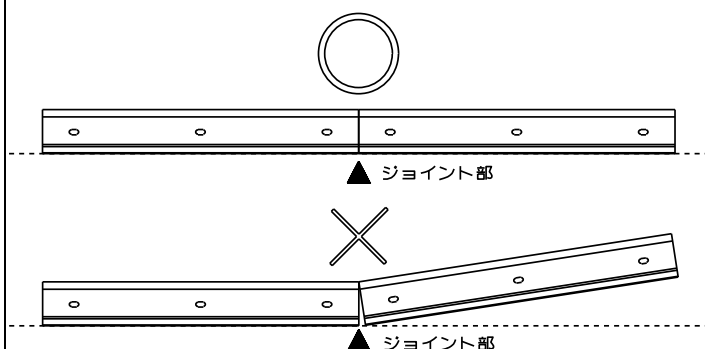
**注
意**

ボルト孔とベースフレームの丸穴部は必ずシーリングしてください。



●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

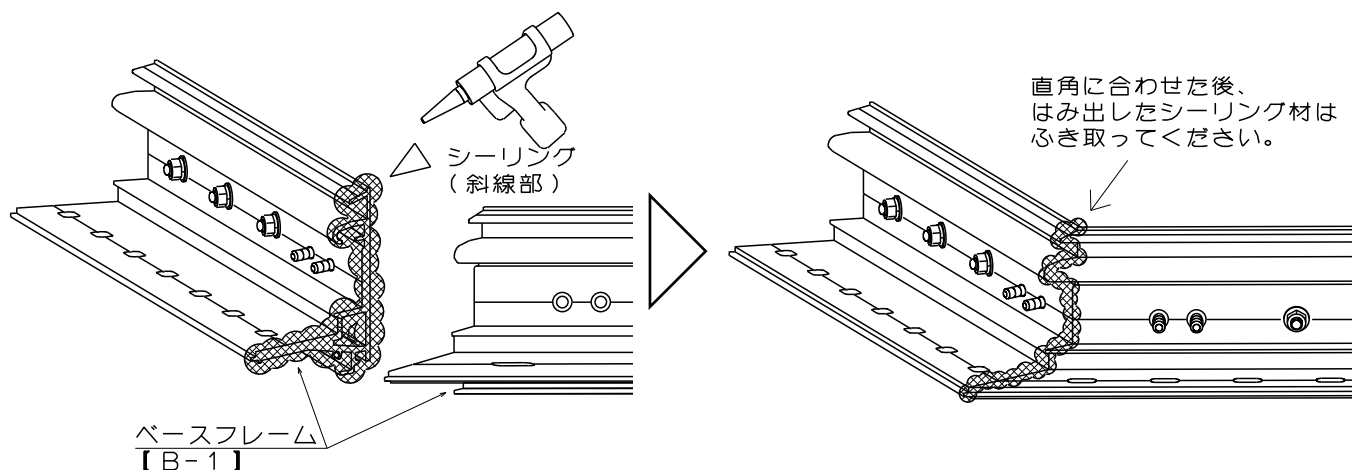
ジョイント部が谷にならないようにしてください。
必ず水平器を使用し、水平を確認してください。



●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

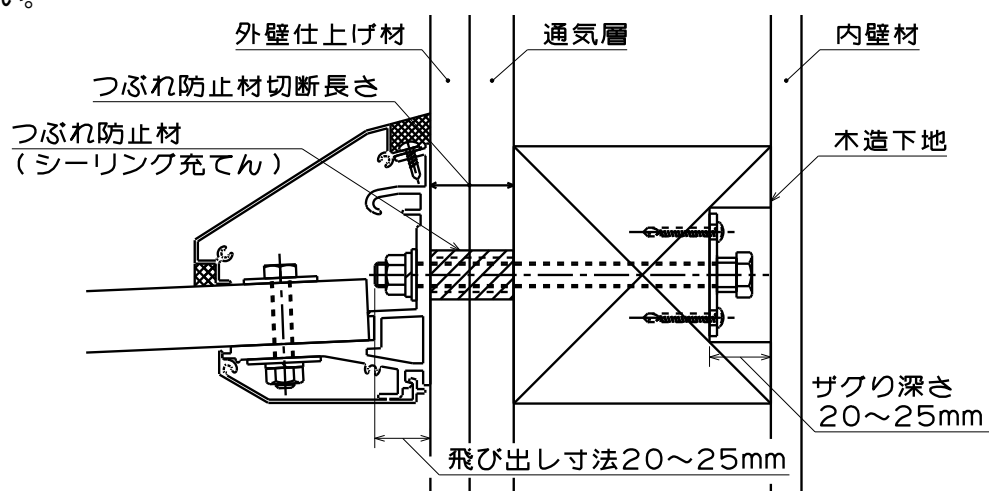
**注
意**

ジョイント部から水漏れする恐れがある為、突きつけ部分は必ずシーリングしてください。
突き付け後、はみ出したシーリング材はふき取ってください。



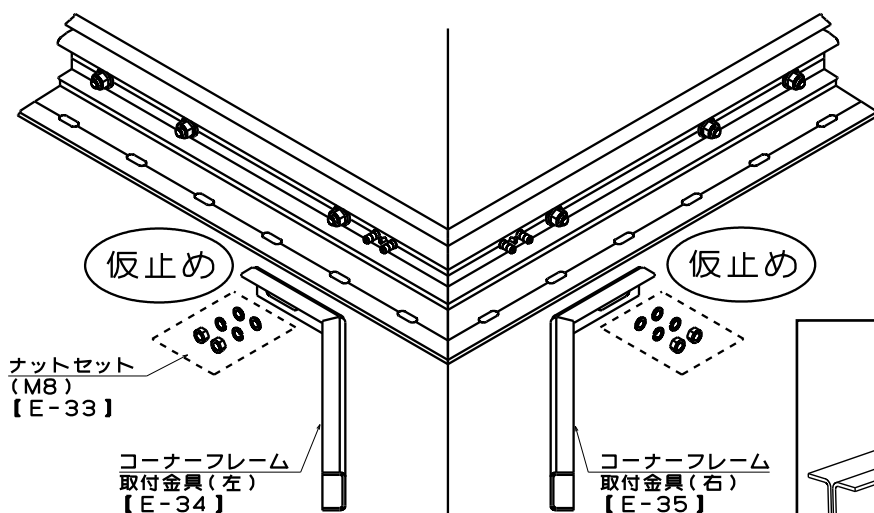
●木造建築に取り付ける場合

木造建築にベースフレームを取り付ける時は、つぶれ防止材(オプション)を外壁仕上げ材から下地までの有効幅の長さに切断し使用してください。つぶれ防止材の内側、つぶれ防止材と外壁仕上げ材の隙間は必ずシーリングしてください。



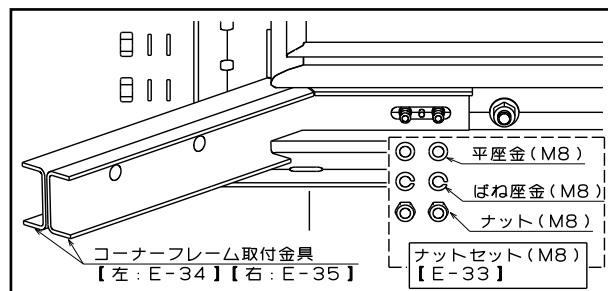
④ コーナーフレーム取付金具【左:E-34,右:E-35】を取り付けます。

ナットセット(M8)【E-33】にて取り付けます。この時、ナットセット(M8)は仮止めしてください。



用意するもの

- ・ナットセット【E-33】
- ・コーナーフレーム取付金具
【左:E-34、右:E-35】



⑤ コーナーフレーム【B-2】を取り付けます。

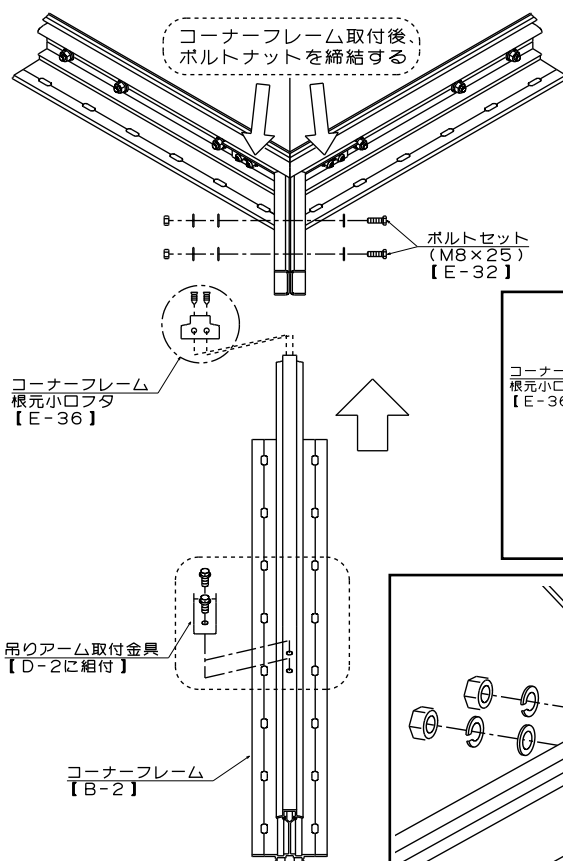
あらかじめ、コーナーフレームの躯体側にコーナーフレーム根元小口フタ【E-36】を皿タッピンねじ(4×12)【E-1】で取り付けます。次に、吊りアーム取付金具【D-2に組付】を座金組込ボルト(M8×25)【D-3】にて取り付けてください。

小口フタ・吊りアーム取付金具取付後、コーナーフレームをボルトセット(M8×25)【E-32】でコーナーフレームとコーナーフレーム取付金具がまっすぐになるように取り付けます。

コーナーフレーム取付後、④で仮止めしたボルトナットをしっかりと固定してください。

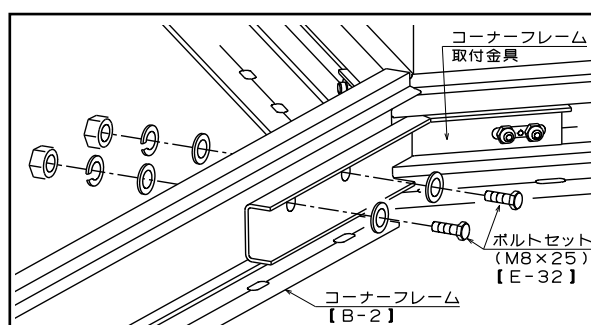
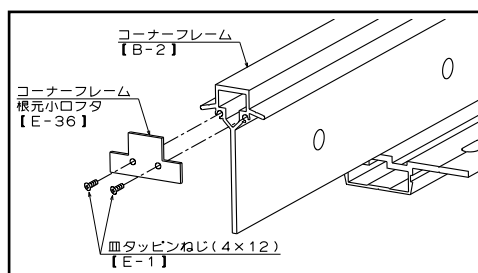
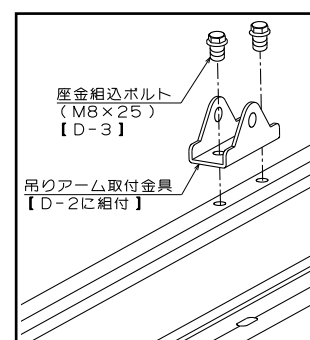
注意

コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具に取付完了後、
④で仮止めしたナットセット(M8)を工具等でしっかりと固定してください。



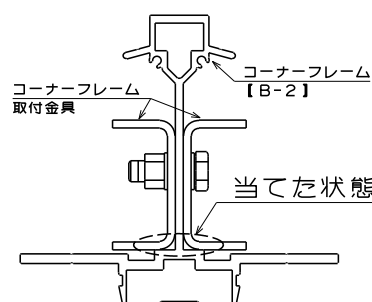
用意するもの

- ・コーナーフレーム【B-2】
- ・吊りアーム取付金具【D-2に組付】
- ・座金組込ボルト【D-3】
- ・皿タッピンねじ(4×12)【E-1】
- ・ボルトセット(M8×25)【E-32】
- ・コーナーフレーム根元小口フタ【E-36】



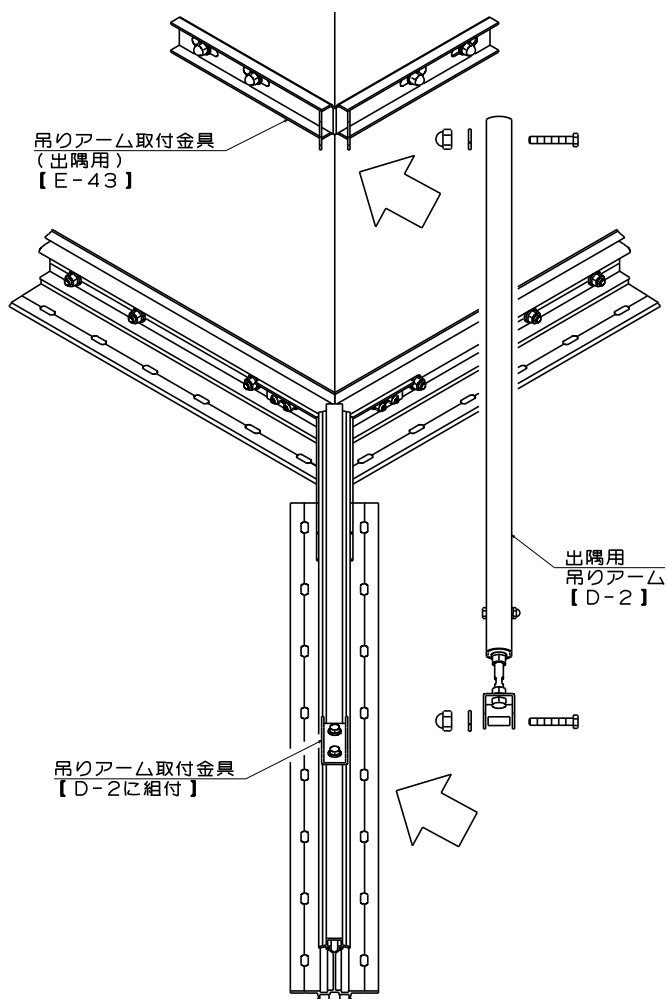
▲注意▲

コーナーフレームをコーナーフレーム取付金具の下面すべてに当てた状態で金具を締結してください



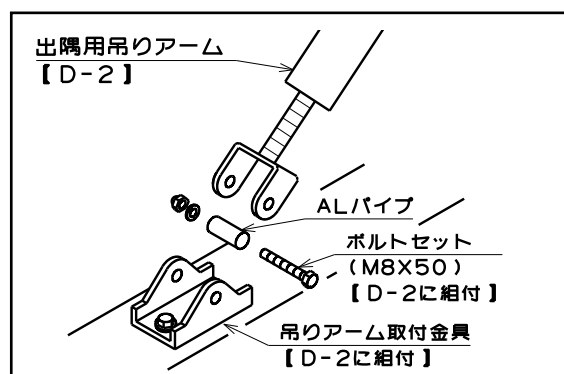
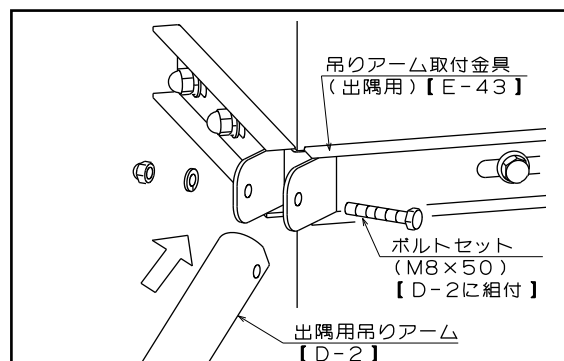
⑥ 出隅用吊りアーム [D-2] を取り付けします。

出隅用吊りアーム [D-2] を吊りアーム取付金具 [E-43] に差込み、ボルトセット (M8×50) [D-2に組付] にて取り付けます。

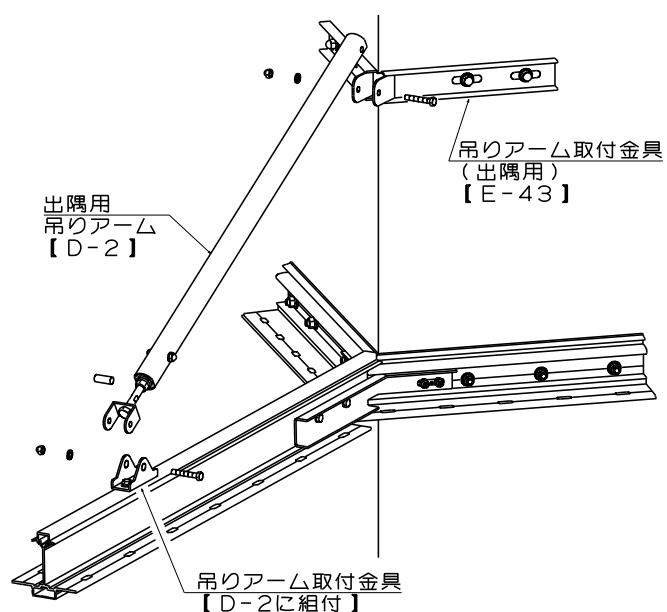


用意するもの

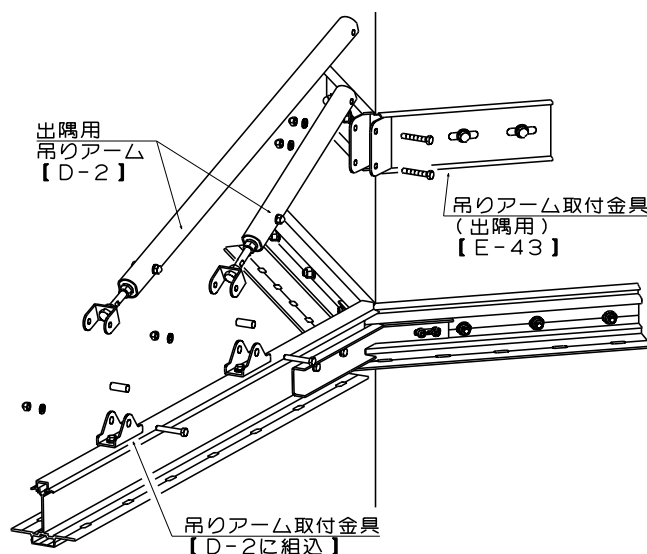
- ・ 出隅用吊りアーム [D-2]



EVFD600～1500 時のアーム取付



EVFD1550～2000 時のアーム取付



⑦ 底本体(ジョイント 65) 【A-1】を取り付けます。

底本体をベースフレームの側面に当てた後、ボルトセット(M8×45) 【E-4】にて取り付けます。

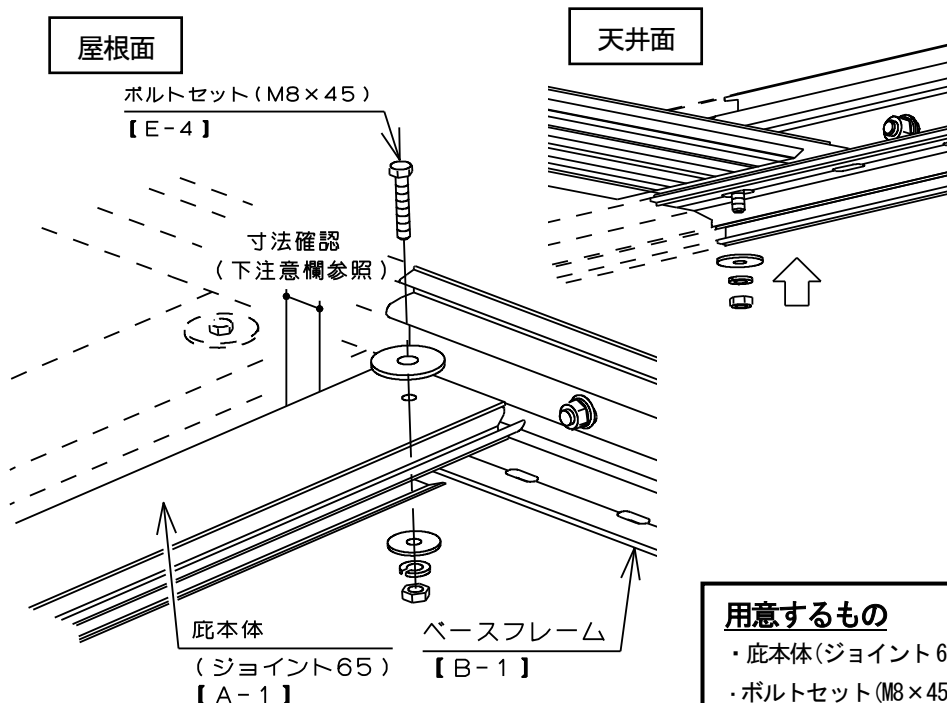
この時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注意

必ず底本体とベースフレームが直角になっていることをさしがね等を使い確認してください。
底本体は線状模様が天井面になるように向きを確認してください。

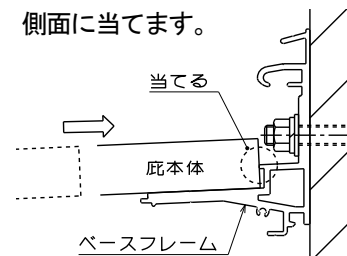
※下画像は製品左端部の取付方法を示しています。

製品右端部も同様に取付してください。

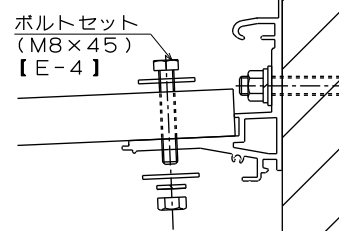


●底本体の取付方法

1. 底本体をベースフレームの側面に当てます。



2. 底本体とベースフレームを、ボルトセットにて取り付けます。



用意するもの

- ・底本体(ジョイント 65) 【A-1】
- ・ボルトセット(M8×45) 【E-4】

▲注意▲

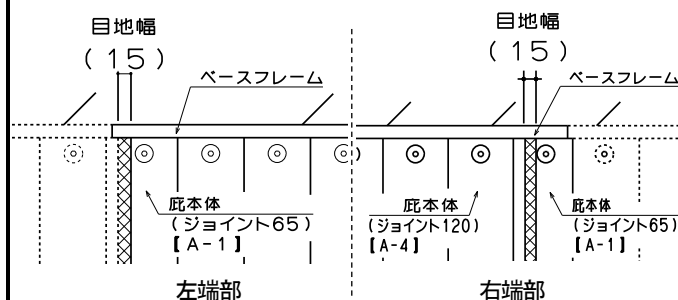
底本体(ジョイント 65) 【A-1】または底本体(左・右)端部用を取付する時は、下記寸法のように取り付けてください。

本製品取付完了後、底本体ジョイント部はバックアップ材等(別途)を使用しシーリングしてください。

製品端部詳細

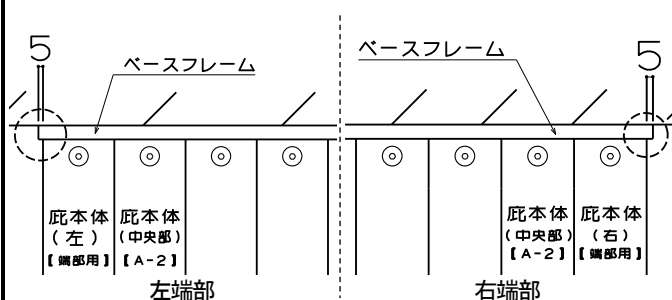
接続あり

直部材(別製品)の底本体に連続して取付してください。
底本体ジョイント部の目地幅で製品幅の調整をしてください。

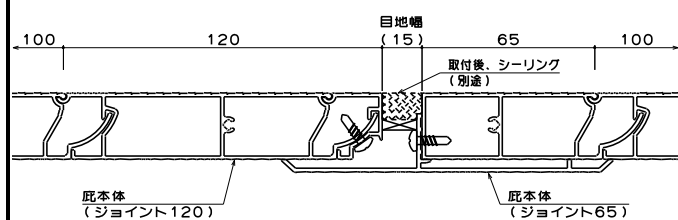


接続なし

ベースフレームが底本体(右・左)より5mm 出ていることを確認してください。

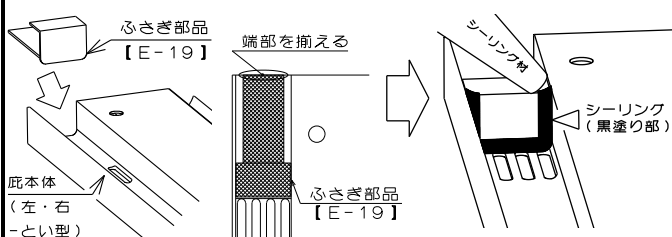


底本体ジョイント部シーリング目地詳細



底本体(左右-とい型)の取付方法 ※先端Wの時

底本体の先端とふさぎ部品 【E-19】を合わせてテープで固定後、ふさぎ部品の周囲をシーリングしてください。



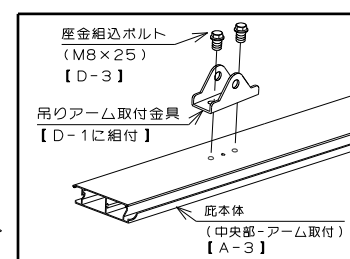
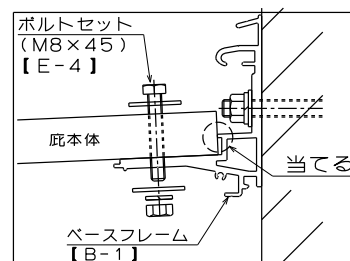
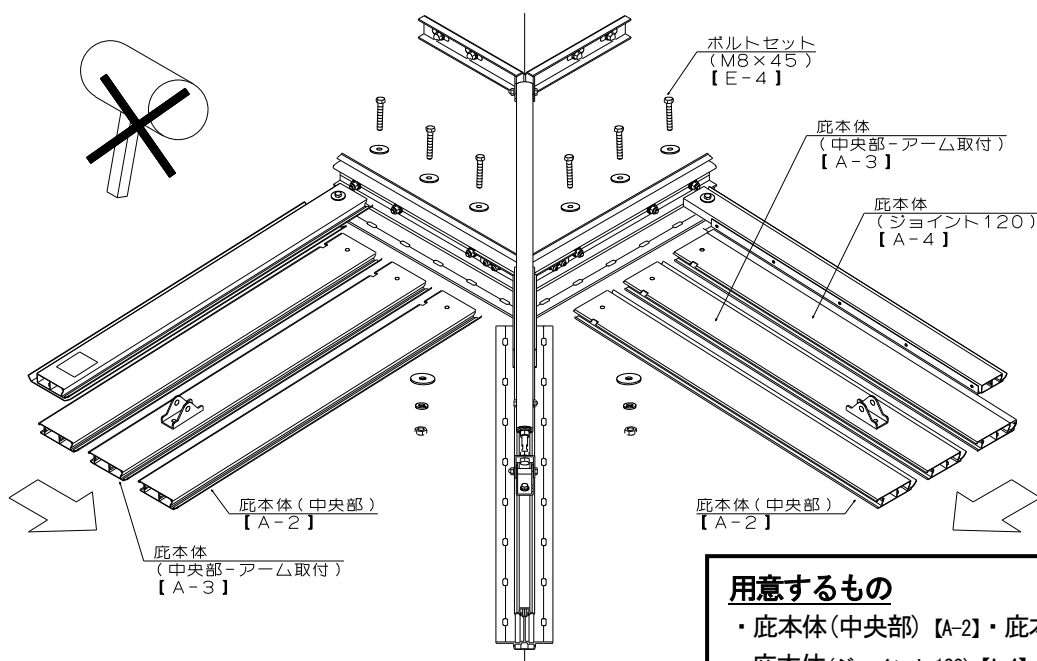
⑧ 底本体(中央部)【A-2】・(中央部-アーム取付)【A-3】・(ジョイント120)【A-4】を取り付けます。

底本体を番号順に取り付けます。底本体をベースフレームの側面に当てた後、ボルトセット(M8×45)【E-4】で取り付けます。取付時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注 意

底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。
必ず底本体とベースフレームが直角になるように確認しながら取り付けてください。
底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

割付図により底本体(中央部-アーム取付部)【A-3】を取り付けてください。あらかじめ底本体(中央部-アーム取付部)にアーム取付金具【D-1に組付】を座金組込ボルト(M8X25)【D-3】で取り付けてください。



用意するもの

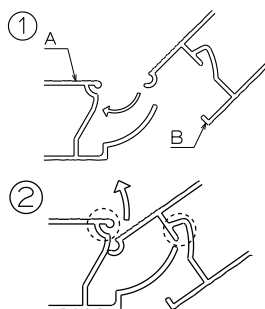
- ・底本体(中央部)【A-2】・底本体(中央部-アーム取付)【A-3】
- ・底本体(ジョイント120)【A-4】・吊りアーム取付金具【D-1組付】
- ・座金組込ボルト【D-3】・ボルトセット(M8×45)【E-4】

●底本体の取付方法

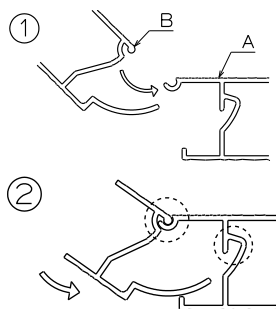
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

- 1, ベースフレームに取り付けした底本体Aに、底本体Bの先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

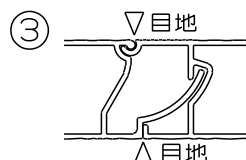
製品左側の底本体(中央部)取付



製品右側の底本体(中央部)取付

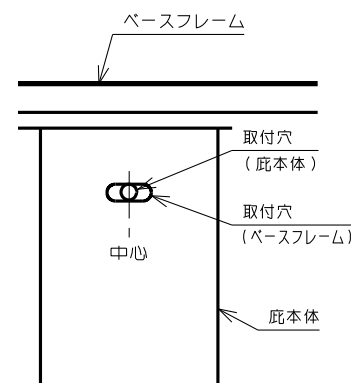


- 2, 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



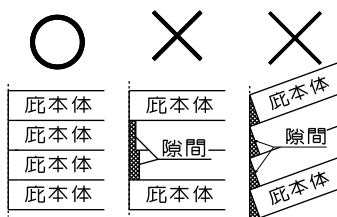
▲注意▲

底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



⑨ 吊りアーム [D-1] を取り付けます。

●アーム部 参考納まり図

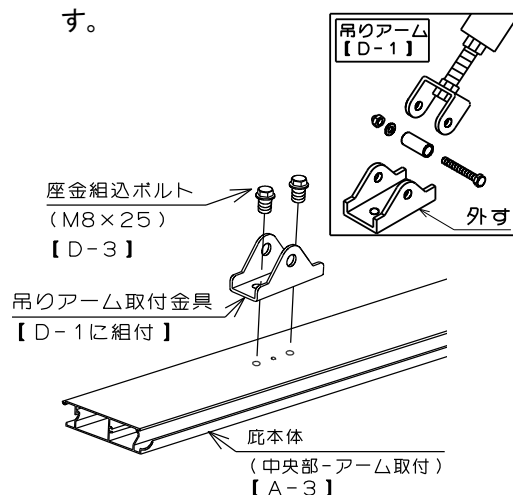
アーム横		アーム縦	
アンカー止め(RC 造)	貫通ボルト止め(下地材)	アンカー止め(RC 造)	貫通ボルト止め(下地材)

用意するもの

- ・吊りアーム [D-1]
- ・座金組込ボルト (M8×25) [D-3]
- ・袋ナットセット (M10) [D-4]

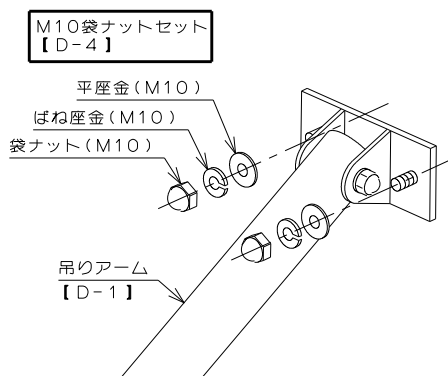
●吊りアーム取付方法

I 底本体(中央部-アーム取付部)【A-3】に吊りアーム取付金具【D-1に組付】を座金組込ボルト(M8×25)【D-3】にて取り付けます。

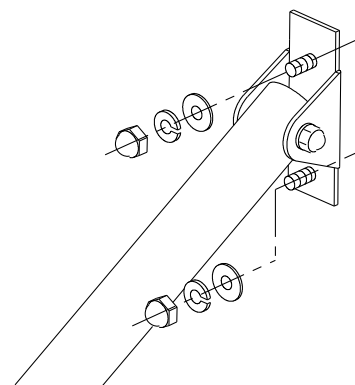


II 吊りアーム [D-1] を「本体取付方法②」のアンカーに取り付けます。M10 袋ナットセット [D-4] でしっかり固定してください。

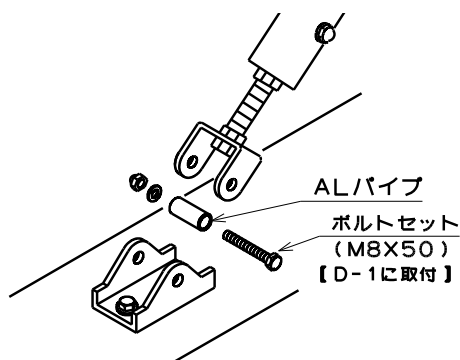
アーム横の場合



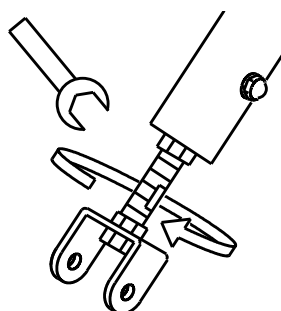
アーム縦の場合



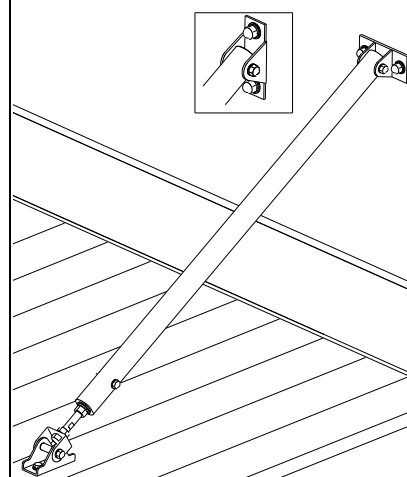
III 吊りアーム取付金具に、吊りアームを取り付けます。ボルトセット (M8×50) [D-1に組付] にて取り付けてください。底本体の勾配 (2.5°) を確認しながら、ボルトナット等を固定してください。



※勾配を調整する時は、吊りアーム先端部のボルトをまわし吊りアームの長さを調整します。



IV 取付完了



⑩ 底本体(中央部-角度切断)【A-2】を取り付けます。

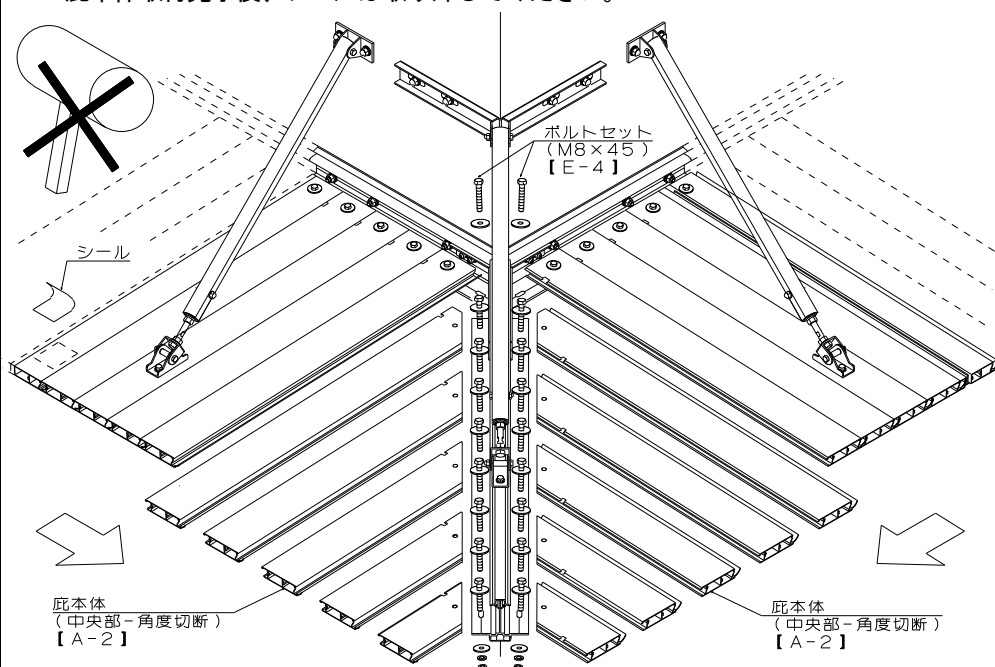
底本体を番号順に取り付けます。底本体はボルトセット (M8×45) 【E-4】 で取り付けます。

注 意

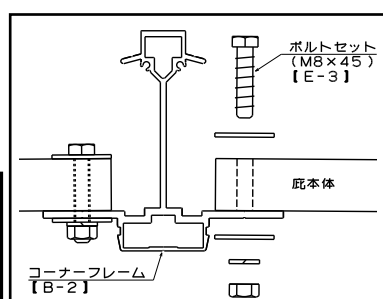
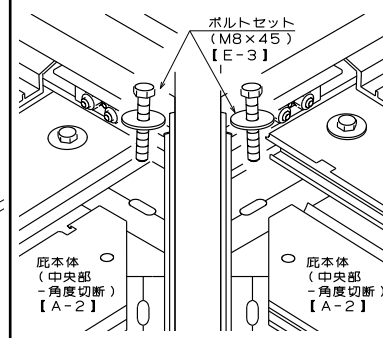
底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。

底本体同士の目地が目立たないように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

底本体取付完了後、シールは取り外してください。



底本体(中央部-角度切断)【A-2】はボルトセット (M8×45) 【E-3】 にて取り付けます。



用 意 す る も の

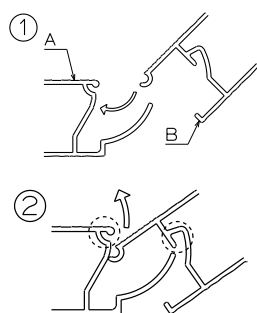
- ・底本体(中央部-角度切断)【A-2】
- ・ボルトセット (8×45) 【E-3】

●底本体の取付方法

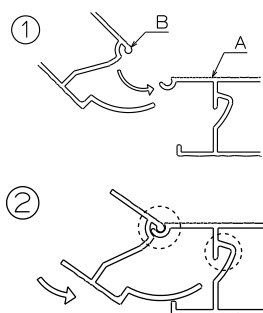
底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

- 1, ベースフレームに取り付けした底本体Aに、底本体Bの先端を当てながら両部材の凹部にはめ込みます。

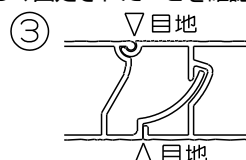
底本体(出隅-左)を取付する場合



底本体(出隅-右)を取付する場合

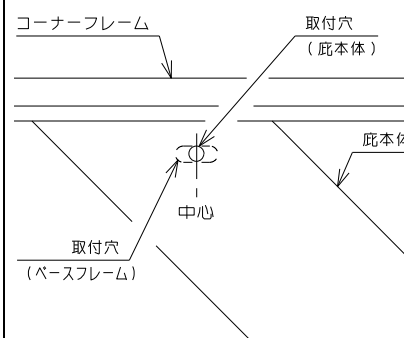


- 2, 取付完了。底本体同士が正しく固定されたことを確認してください。



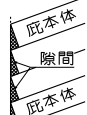
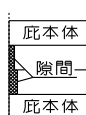
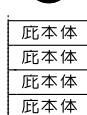
▲注意▲

底本体をボルトナットで固定する時、ボルトセットがベースフレーム取付穴の中心になるように底本体の位置を調整してください。



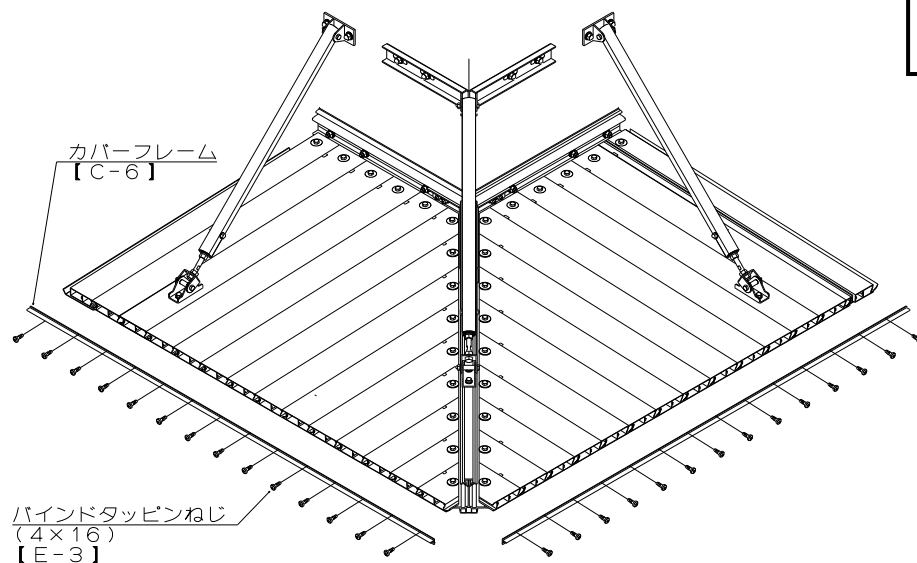
▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



⑪ カバーフレーム【C-6】を取り付けます。

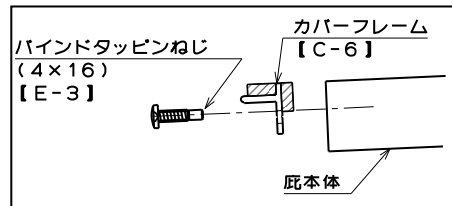
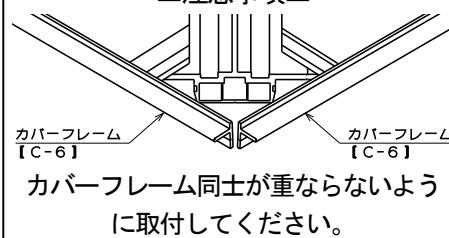
バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】にてビス止めします。



用意するもの

- ・カバーフレーム【C-6】
- ・バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】

▲注意事項▲

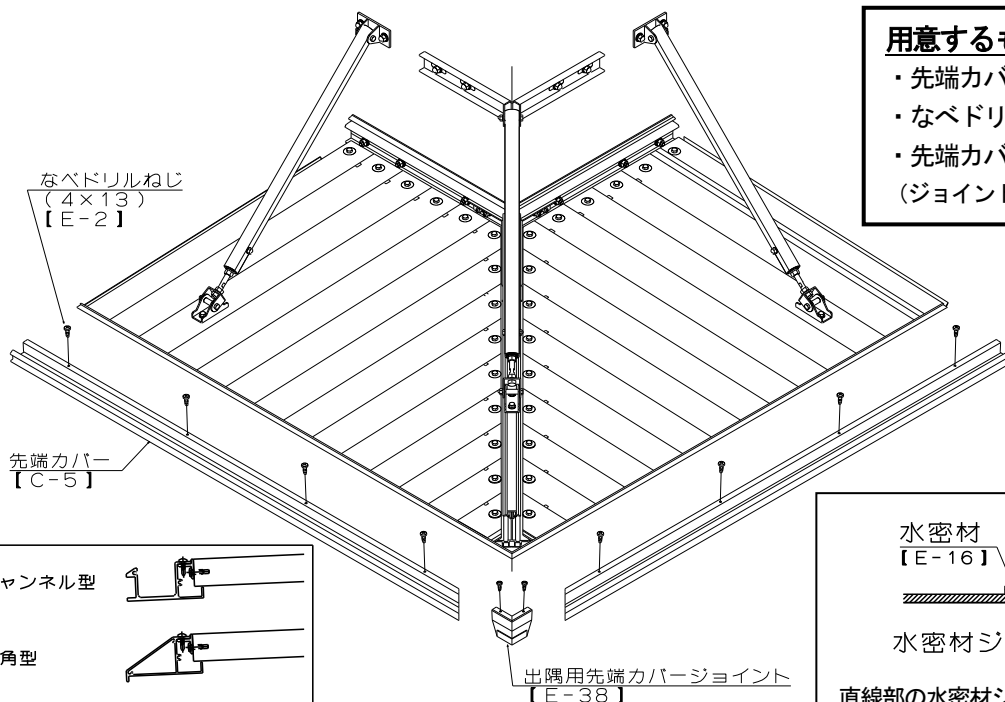


⑫ 先端カバー【C-5】を取り付けます。

先端カバーをカバーフレーム上部の側面に当てた後、なべドリルねじ(4×13)【E-2】にてビス止めします。

必要に応じて、先端カバーは切断してから取付をおこなってください。

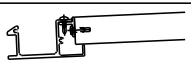
先端カバージョイント(出隅部・直線部)の取付方法は次のページを参考に取付けてください。



用意するもの

- ・先端カバー【C-5】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・先端カバージョイント
(ジョイント材取付部品は次ページ参照)

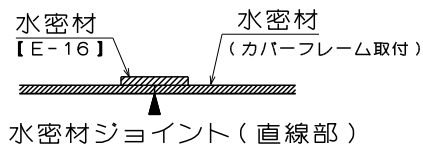
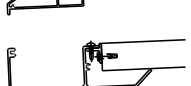
C: チャンネル型



D: 三角型

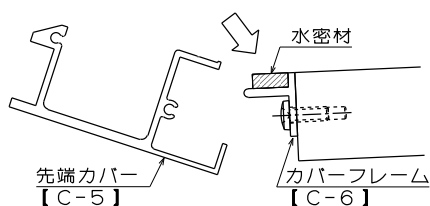


W: 大型雨樋型

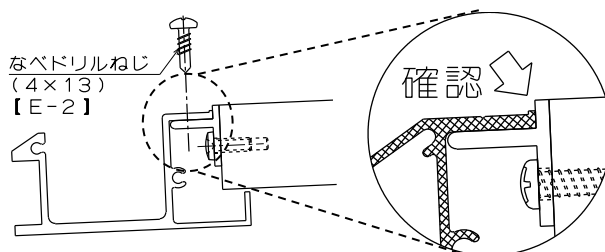


直線部の水密材ジョイント部は水密材(L=50mm)【E-16】を使用し重ねて取付してください。

1, 先端カバー【C-5】をカバーフレーム【C-6】上部の水密材を潰すように当てます。



2, 先端カバーがカバーフレーム側面に当たっていることを確認し、なべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。



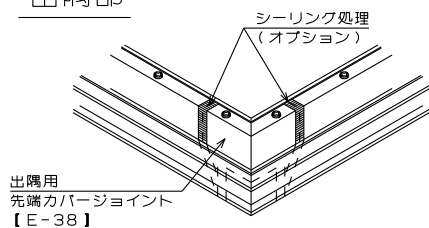
●先端カバージョイントの取付

用紙するもの

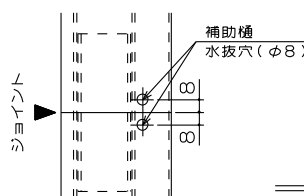
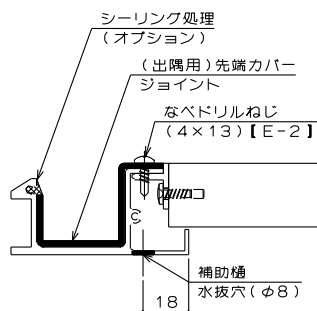
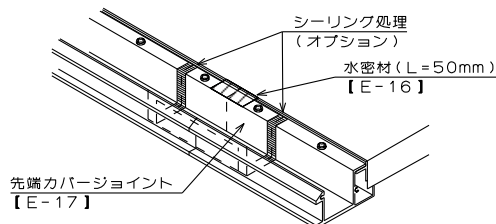
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・皿ドリルねじ【E-14】
(Wタイプのみ)
- ・水密材(L=50mm)【E-16】
- ・先端カバージョイント【E-17】
- ・ブチルテープ【E-18】
(C, Wタイプのみ)
- ・出隅用先端カバージョイント【E-38】

■先端Cタイプ

出隅部

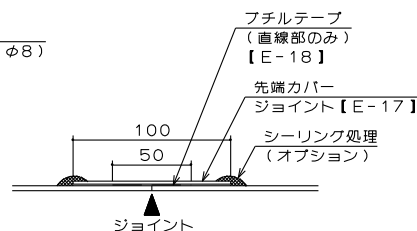


直線部



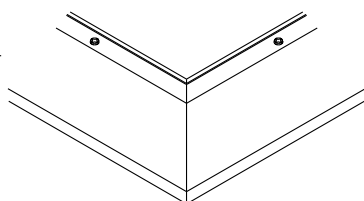
注意！

直線ジョイント部に補助樋水抜穴(φ8)を開けてください。



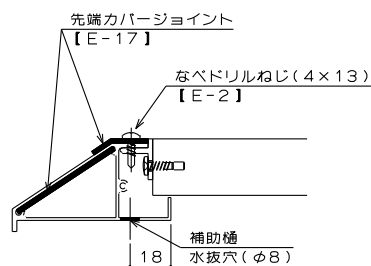
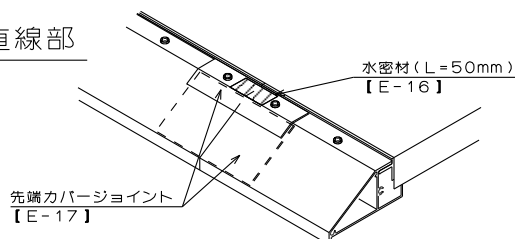
■先端Dタイプ

出隅部



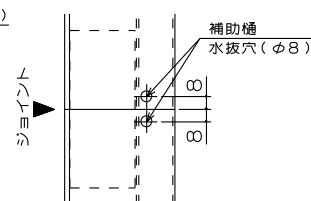
ジョイント材不要
先端カバーの先端は揃えること

直線部



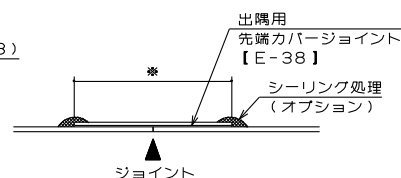
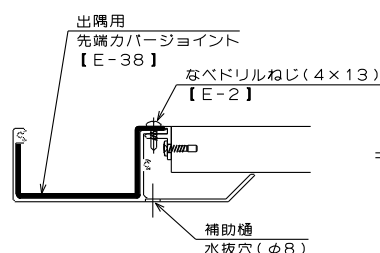
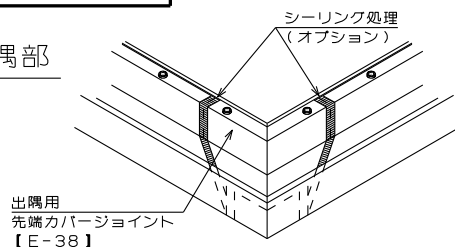
注意！

直線ジョイント部に補助樋水抜穴(φ8)を開けてください。

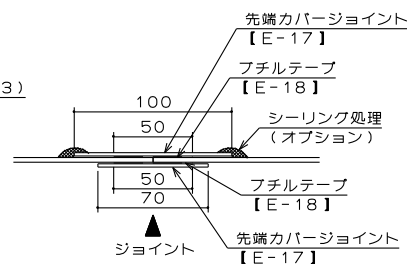
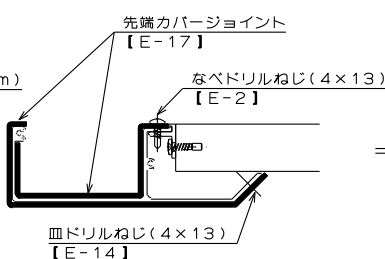
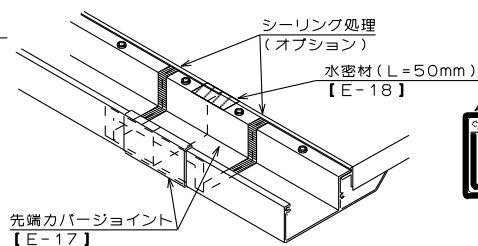


■先端Wタイプ

出隅部



直線部

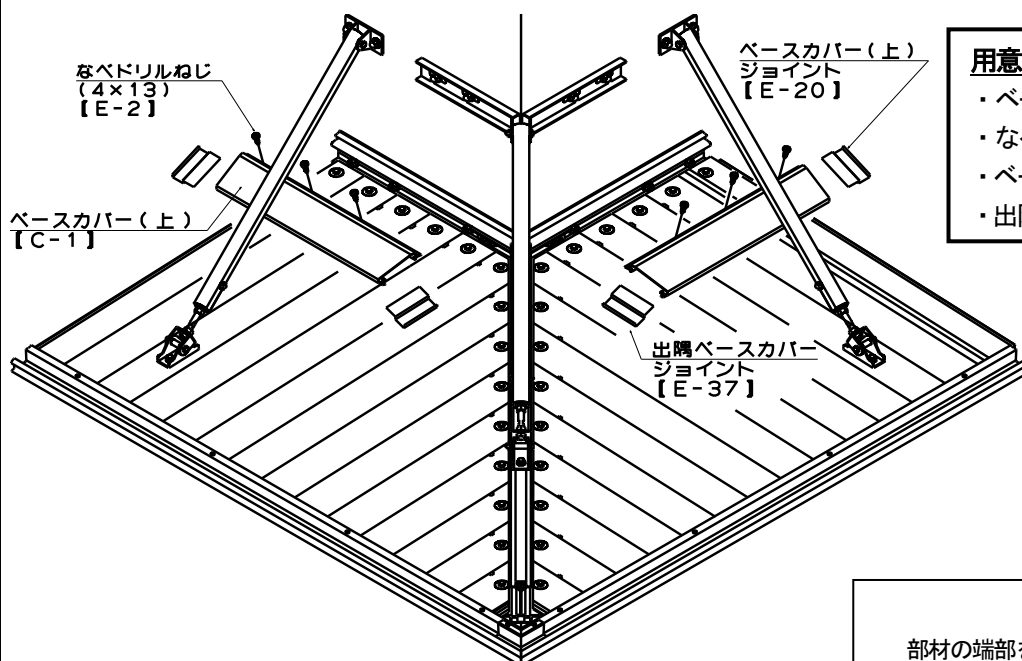


⑬ ベースカバー(上)【C-1】を取り付けます。

あらかじめ、出隅ベースカバージョイント【E-37】をベースカバー(上)にテープで圧着してください。

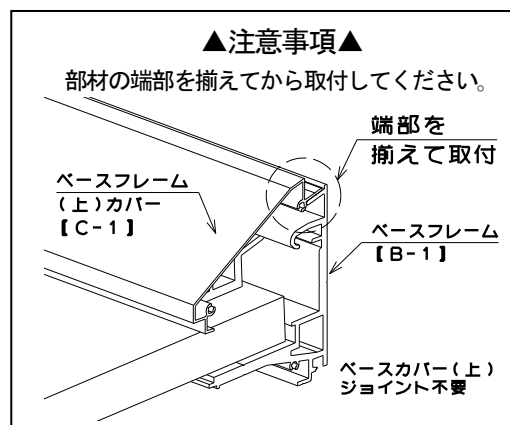
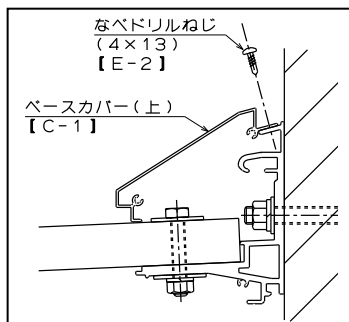
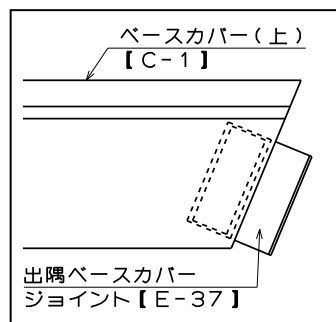
ジョイント材取付後、ベースカバー(上)をなべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。(500 ピッチ程度)

製品端部が接続しない場合、ベースカバー(上)とベースフレーム【B-1】の端部が揃うようにして取り付けてください。



用意するもの

- ・ ベースカバー(上)【C-1】
- ・ なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・ ベースカバー(上) ジョイント【E-20】
- ・ 出隅ベースカバージョイント【E-37】

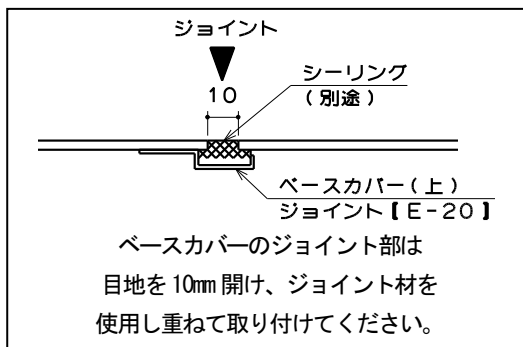
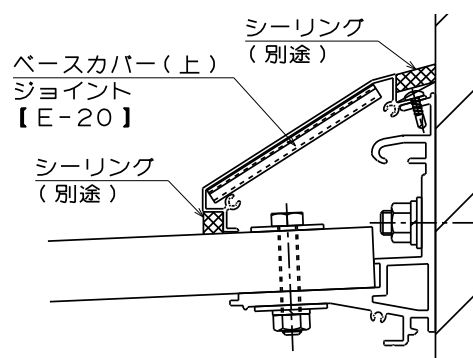
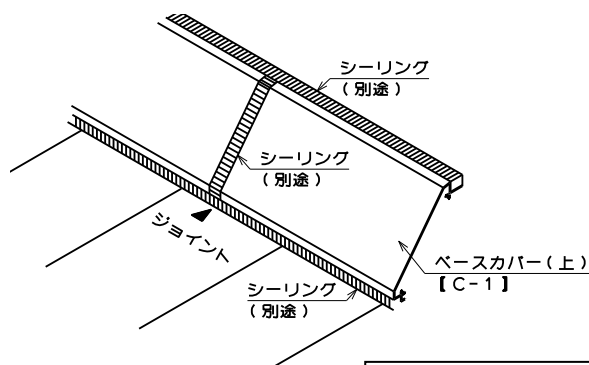


▲注意事項▲

部材の端部を揃えてから取付してください。

▲注意事項▲

直部材と続けて取付する場合、ベースカバー(上)【C-1】の端部側にベースカバー(上) ジョイント【E-20】を使用し取り付けてください。



⑭ コーナーフレームカバー(上)【C-3】・出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)【E-39】を取り付けます。

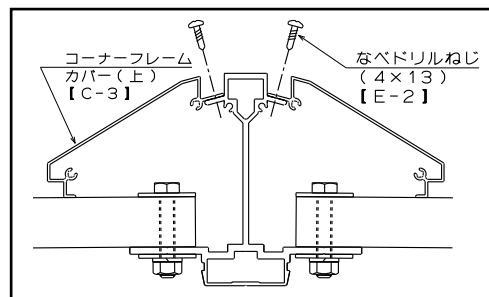
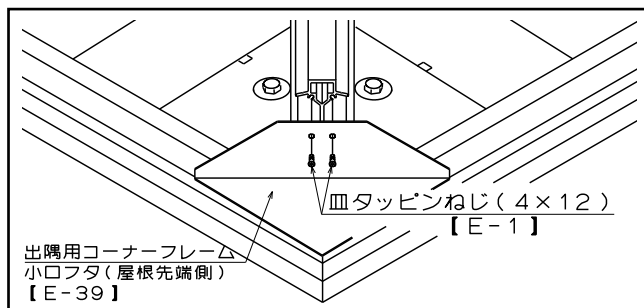
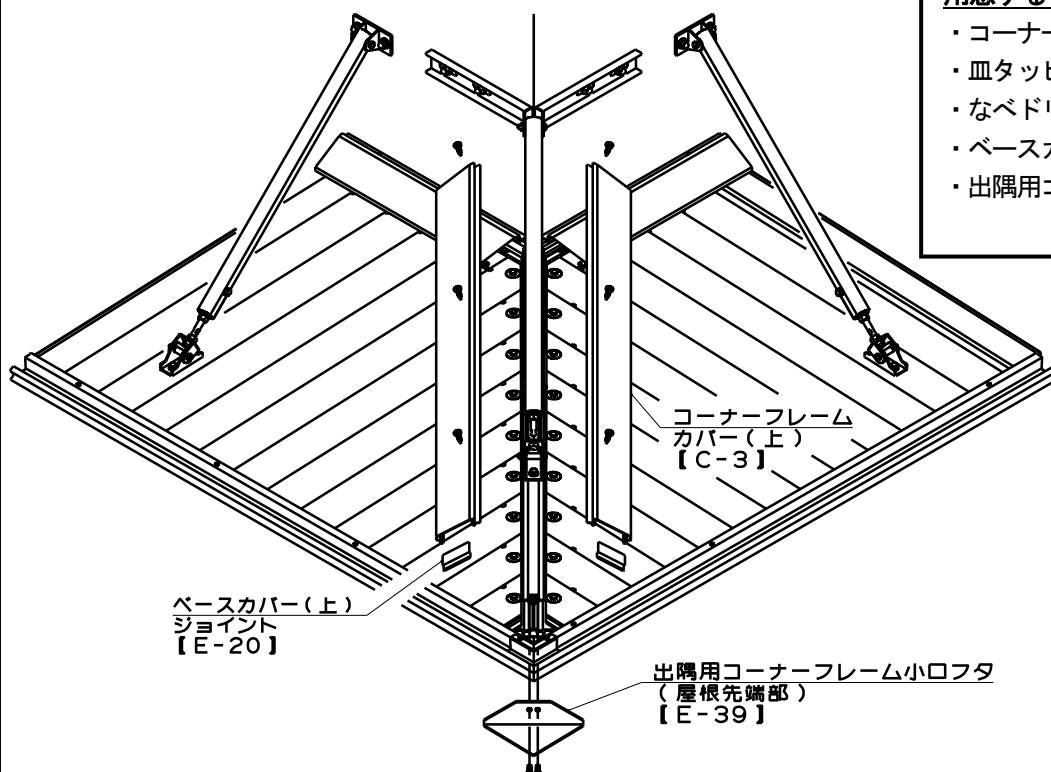
あらかじめ、ベースカバー(上)ジョイント【E-20】をコーナーフレームカバー(上)に取り付けてください。

コーナーフレームカバー(上)はコーナーフレーム【B-2】の先端から10mmずらし、なべドリルねじ(4×13)【E-2】にてビス止めしてください。(500ピッチ程度)

出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)はコーナーフレームに皿タッピンねじ(4×12)【E-1】でビス止めします。

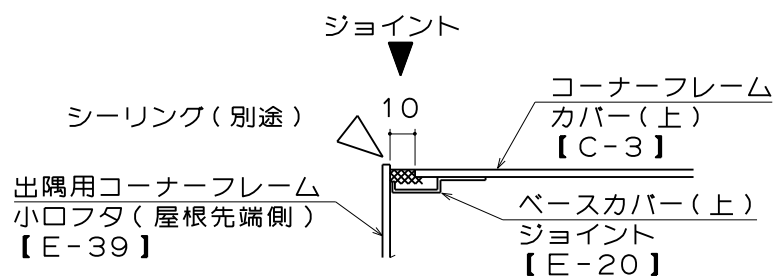
用意するもの

- ・コーナーフレームカバー(上)【C-3】
- ・皿タッピンねじ(4×12)【E-1】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・ベースカバー(上)ジョイント【E-20】
- ・出隅用コーナーフレーム小口フタ(屋根先端側)【E-39】

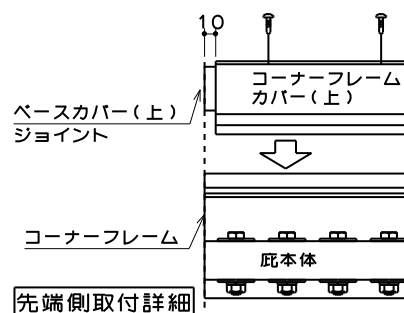


▲注意事項▲

コーナーフレームカバー(上)にベースカバー(上)ジョイント【E-20】を取り付けてください。

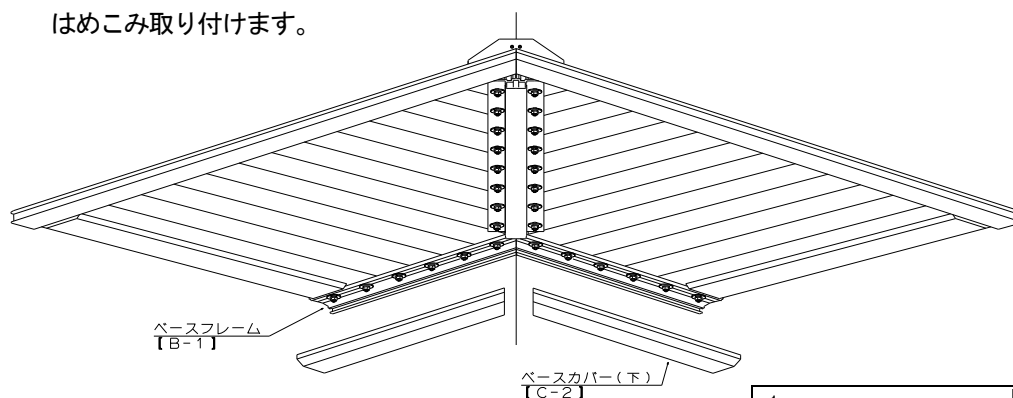


コーナーフレームカバー(上)とコーナーフレームの先端が10mm離れるようにしてください。



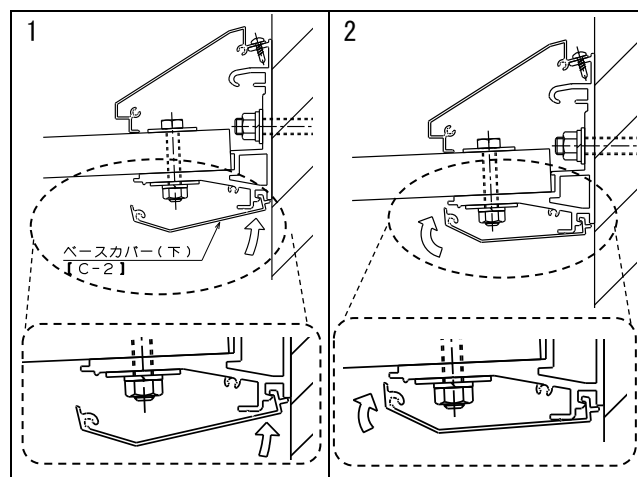
⑮ ベースカバー(下) [C-2] を取り付けます。

ベースフレーム [B-1] の躯体側にベースカバー(下)を引っ掛けてから、ベースカバー(下)の手前側をベースフレームにはめこみ取り付けます。



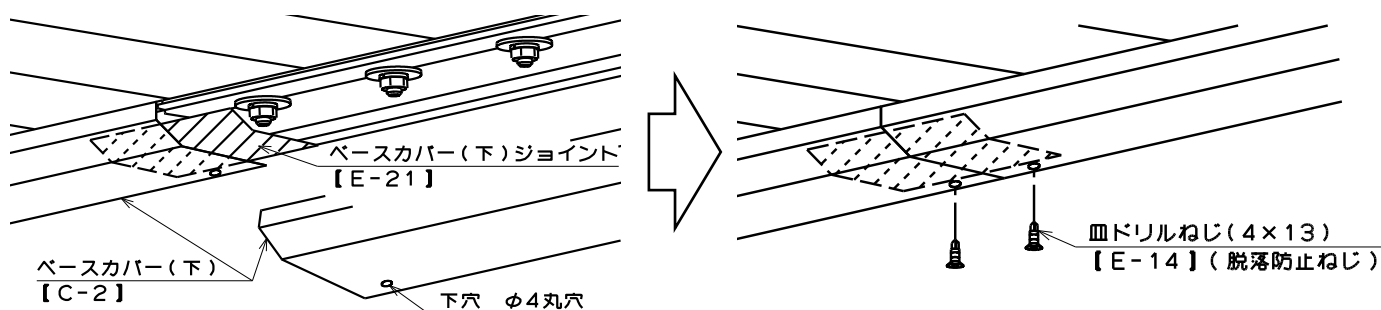
用意するもの

- ・ ベースカバー(下) [C-2]
- ・ 皿ドリルねじ(4×13) [E-14]
- ・ ベースカバー(下)ジョイント [E-21]

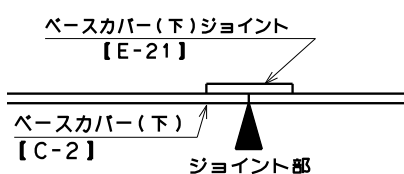
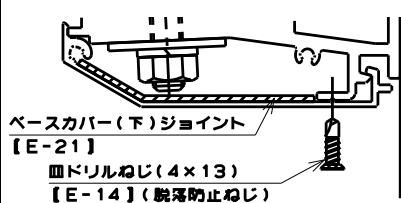


▲注意事項▲

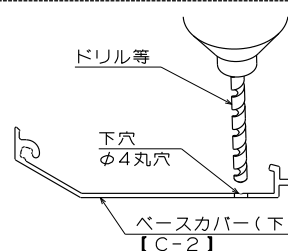
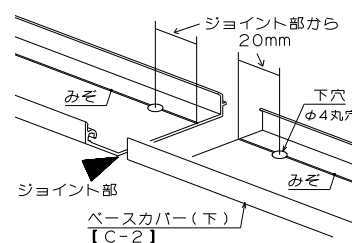
他製品と接続する場合、ベースカバー(下)ジョイント [E-21] をベースカバー(下) [C-2] の内側にテープで圧着し固定してください。あらかじめ、みぞ上のジョイント部から 20mm の位置に直径 4mm の下穴を開けてください。ベースカバー(下)をはめ込んだ後、下穴に向けて、皿ドリルねじ(4×13) [E-14] でビス止めしてください。



●ジョイント部詳細



●下穴(直径4mm)の穴あけ位置



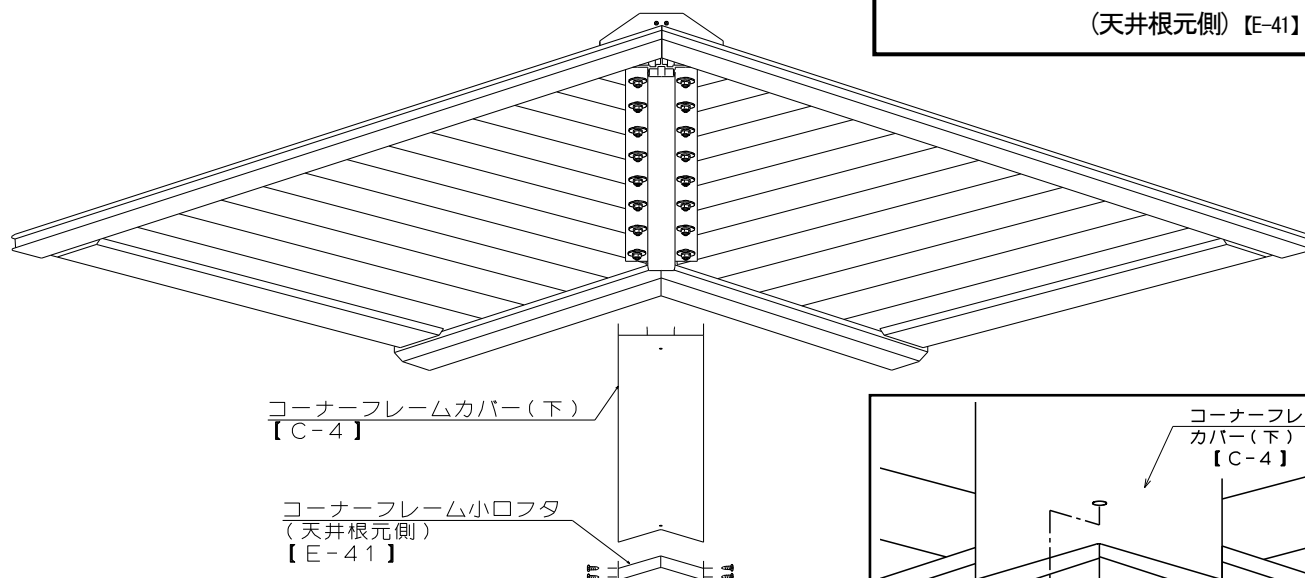
⑩ コーナーフレームカバー(下)【C-4】を取り付けます。

あらかじめ、出隅用コーナーフレーム小口フタ(天井根元側)【E-41】をコーナーフレームカバー(下)に
皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。

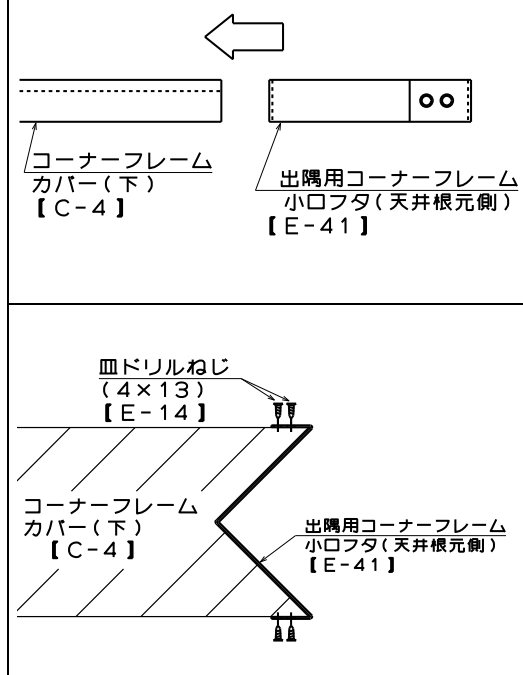
取付後、コーナーフレームカバー(下)をコーナーフレームに嵌合し、コーナーフレームカバー(下)の丸穴を
皿ドリルねじ(4×13)でビス止めしてください。

用意するもの

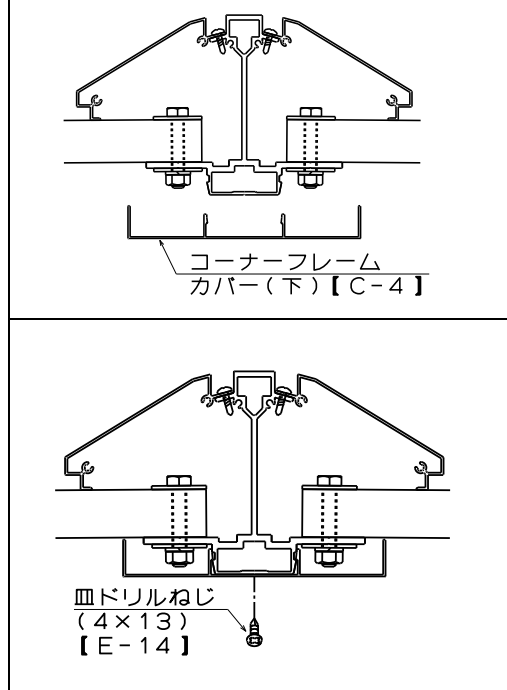
- ・コーナーフレームカバー(下)【C-4】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・出隅用コーナーフレーム小口フタ(天井根元側)【E-41】



●小口フタ取付方法



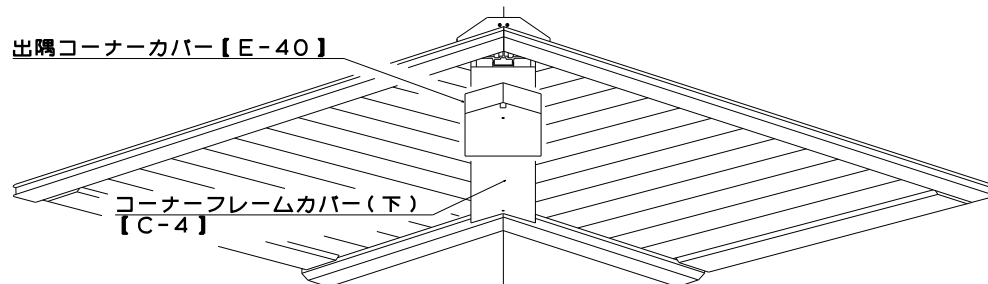
●コーナーフレームカバー(下)取付方法



⑰ 出隅コーナーカバー【E-40】を取り付けます。

コーナーフレームカバー(下)【C-4】の先端側に皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めしてください。

出隅コーナーカバー【E-40】

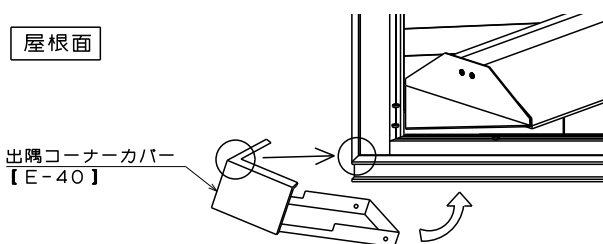


用意するもの

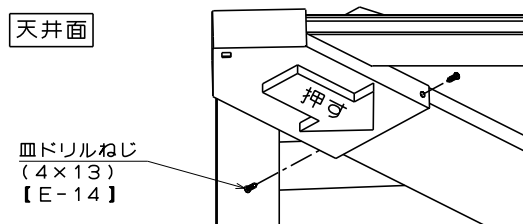
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・皿ドリルねじ(4×13)【E-14】
- ・出隅用コーナーカバー【E-40】

先端C・Wの時

1, 出隅コーナーカバー【E-40】を先端カバー突き付け部に当てながらコーナーフレームカバーにはめます。

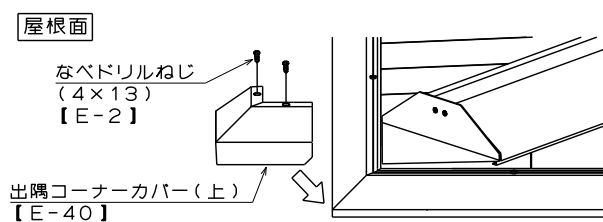


2, 出隅コーナーカバー【E-40】をコーナーフレームカバーに皿ドリルねじ(4×13)でビス止めします。ビス止め時、根元方向に押しつけながら固定してください。

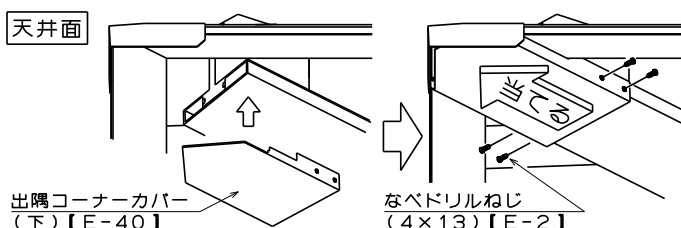


先端Dの時

1, 出隅コーナーカバー(上)【E-40】を先端カバー突き付け部になべドリルねじ(4×13)でビス止めします。

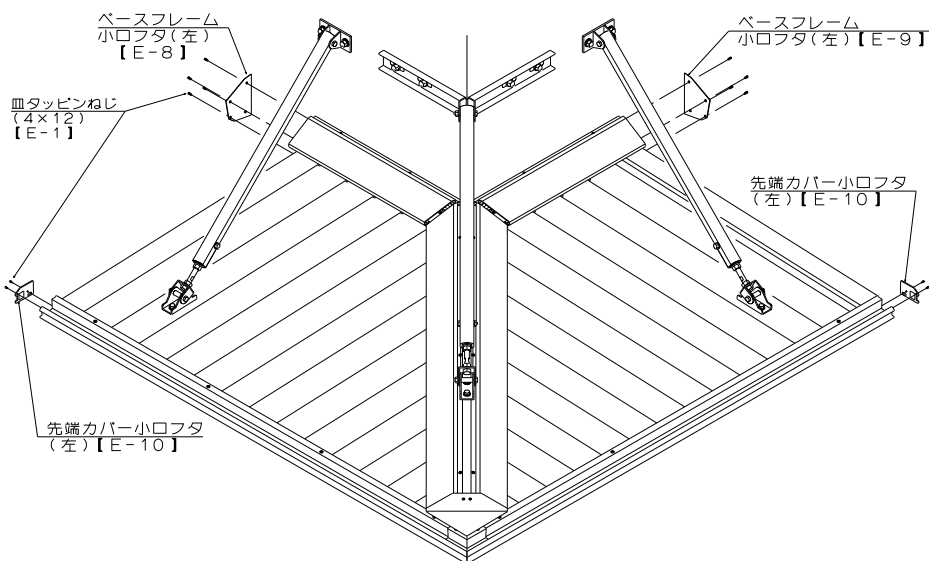


2, 出隅コーナーカバー(下)【E-40】をコーナーフレームカバーに皿ドリルねじ(4×13)でビス止めします。ビス止め時、出隅コーナーカバー(上)に当てながら固定してください。

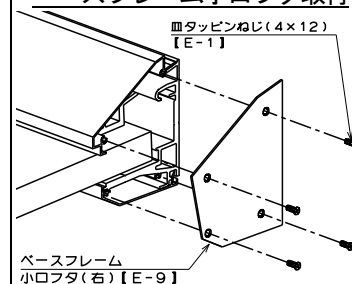


⑱ 他製品と接続しない場合、ベースフレーム小口フタ【左:E-8、右:E-9】・先端カバー小口フタ【左:E-10、右:E-11】を取り付けます。

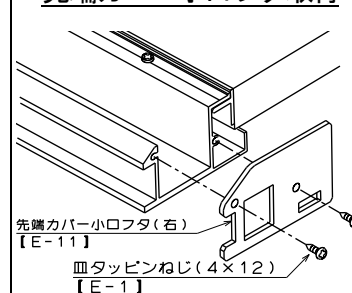
小口フタは皿タッピンねじ(4×12)【E-1】でビス止めします。



ベースフレーム小口フタ取付



先端カバー小口フタ取付



用意するもの

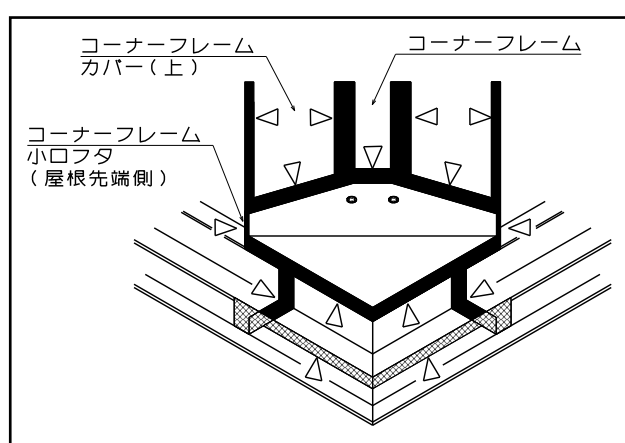
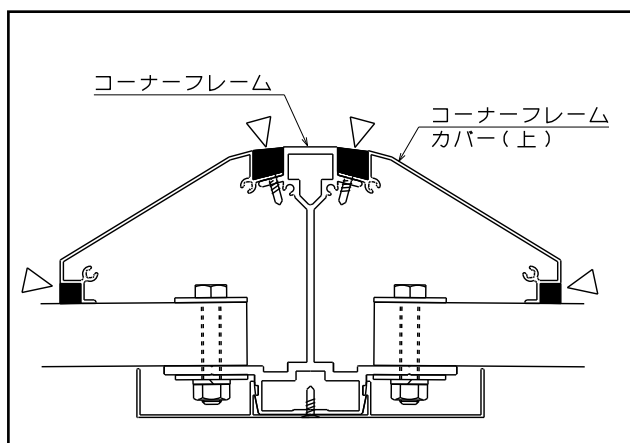
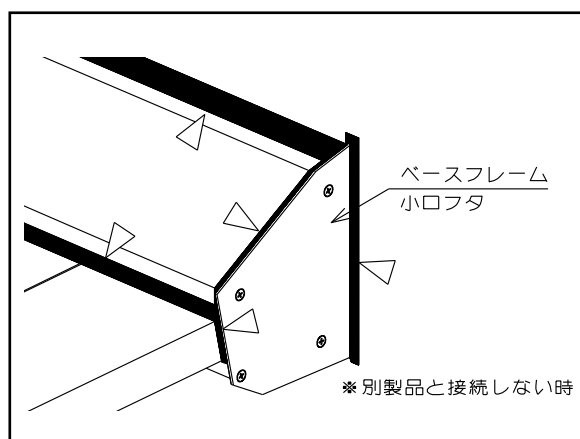
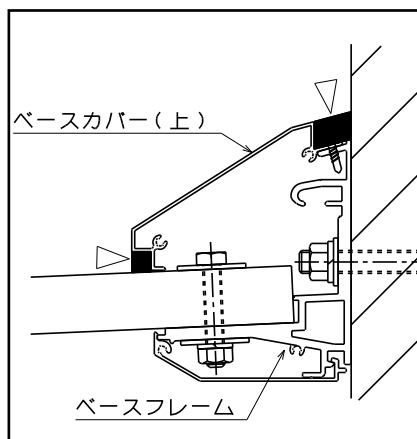
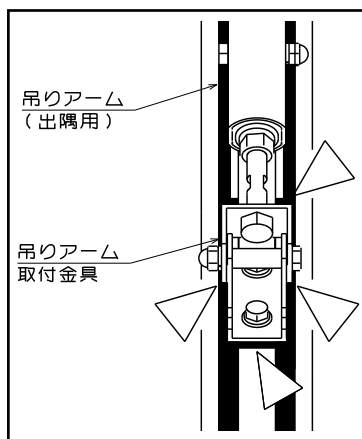
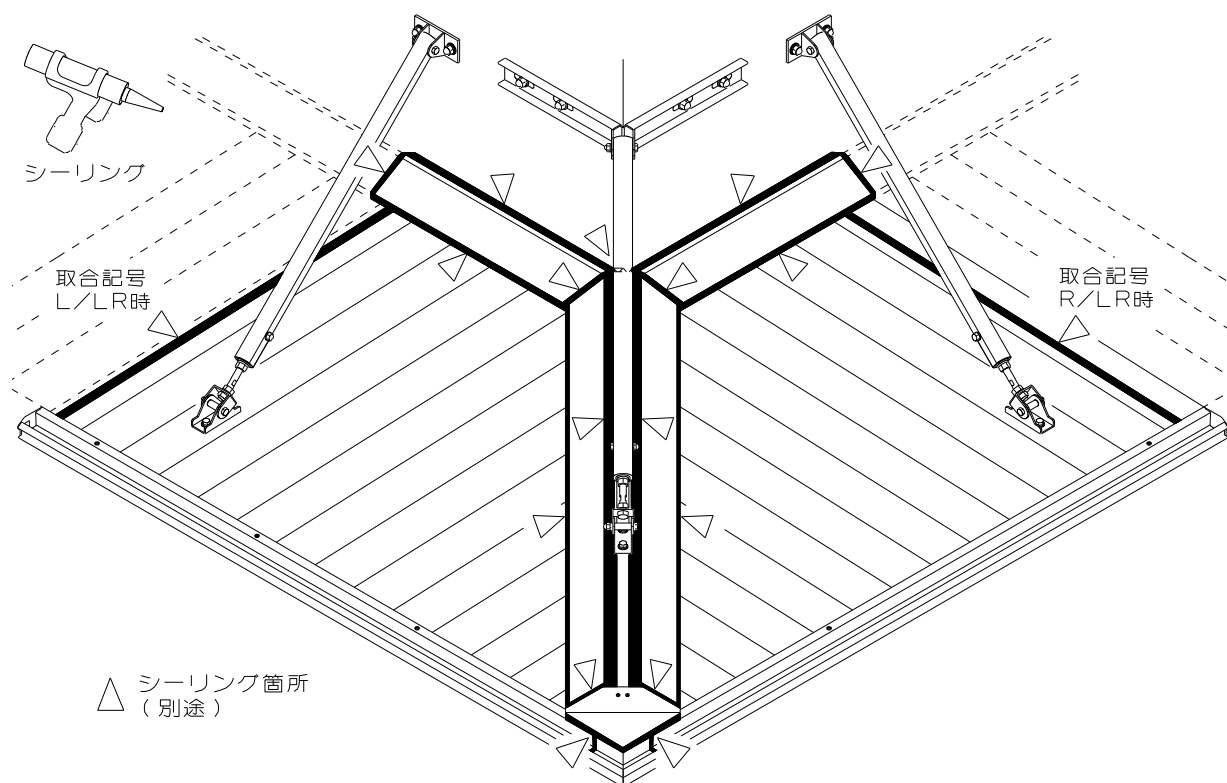
- ・皿タッピンねじ(4×12)【E-1】・ベースフレーム小口フタ【左:E-8、右:E-9】
- ・先端カバー小口フタ【左:E-10、右:E-11】

⑬ 最後に底全体のシーリング（別途）をします。

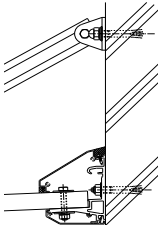
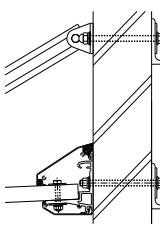
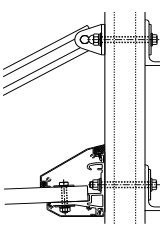
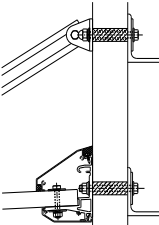
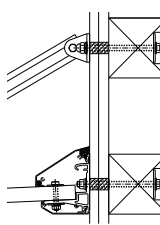
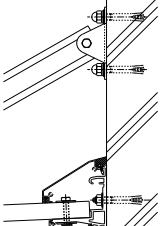
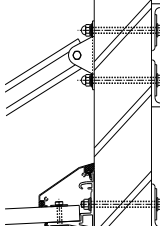
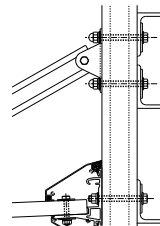
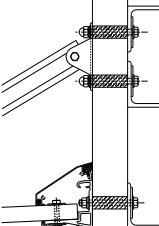
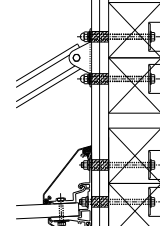
シーリング材が乾いたら完成です。

注 意

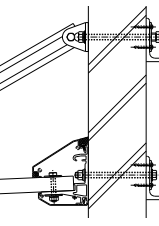
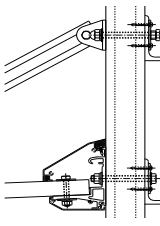
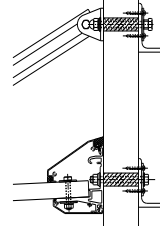
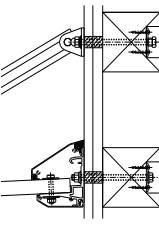
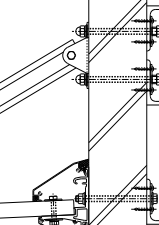
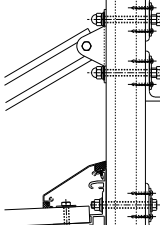
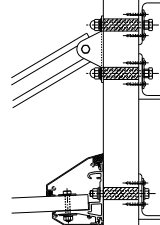
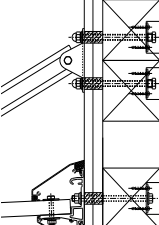
必ずシーリングを充てんしてください。 雨漏りの原因となります。



■ 標準仕様

記号	RC	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFD (アーム横) D:600 ∩ D:2000					
EVFD (アーム縦) D:600 ∩ D:2000					

■ オプション仕様 座板付ナット

記号	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVFD (アーム横) D:600 ∩ D:2000				
EVFD (アーム縦) D:600 ∩ D:2000				



理研軽金属工業株式会社